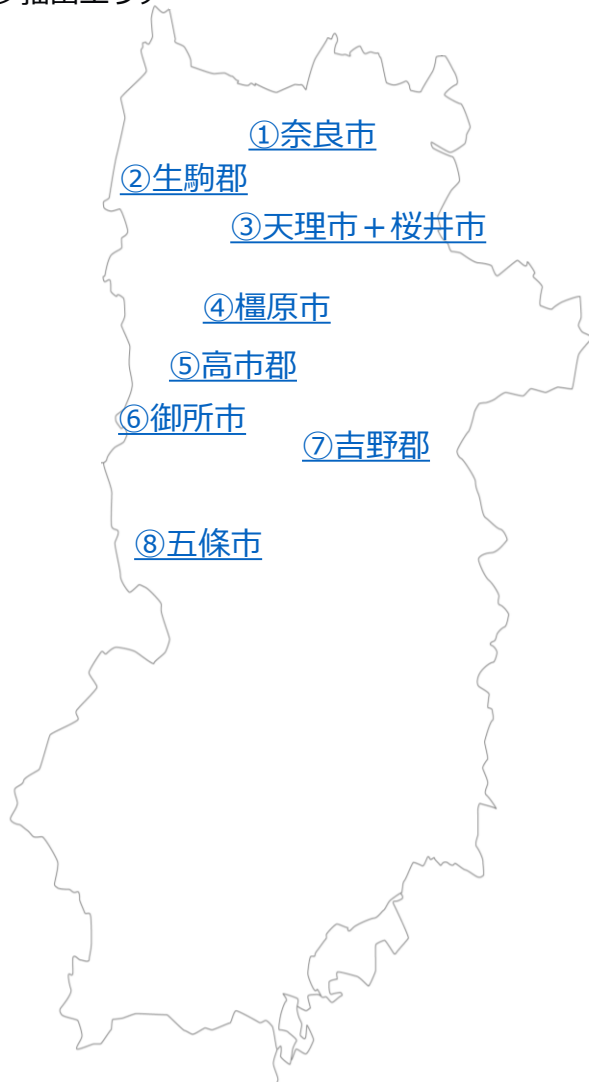


クレジットカード消費データ

■ データ抽出エリア



■ データ利用上の注意

三井住友カードが保有するキャッシュレスデータを、個人・加盟店が特定できないよう統計化し、顧客属性データや、顧客行動ごとに日本人とインバウンドに分けて「見える化」しました。実際の観光消費額の一部ですが、消費傾向を掴んでいただく上で有効なデータです。なお、このデータの期間は2024年1～6月です。

2025年3月下旬に2024年1～12月分のデータに更新予定です。



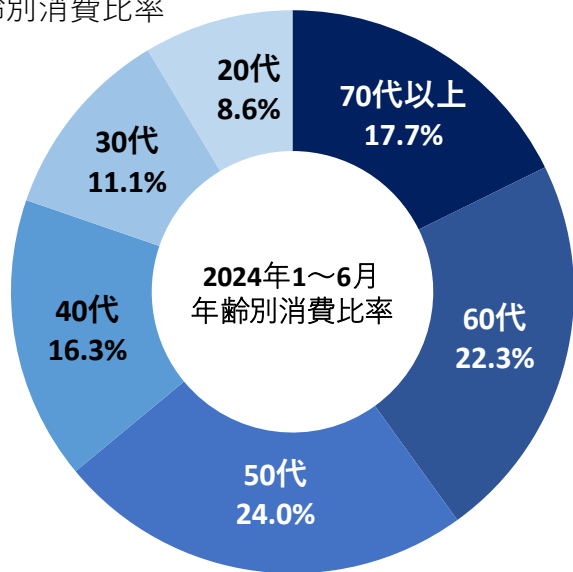
クレジットカード消費データをご覧ください。ポイントは一人あたり消費額です。奈良県全体では国別消費額は多い国から順に、アメリカ、中国、香港、イギリス、オーストラリアと続きますが、一人あたり消費額ではアメリカは6,853円に対して、中国15,980円、香港13,551円とアジアは高額になる傾向があります。多くのアジアの国では、誰かを訪ねる際には手土産を、そして旅行に行った際にはお土産を買う事が文化とされていますが、欧米では必ずしもそうではないようで、そのような文化の違いが消費額に表れているかもしれません。



クレジットカード消費データ

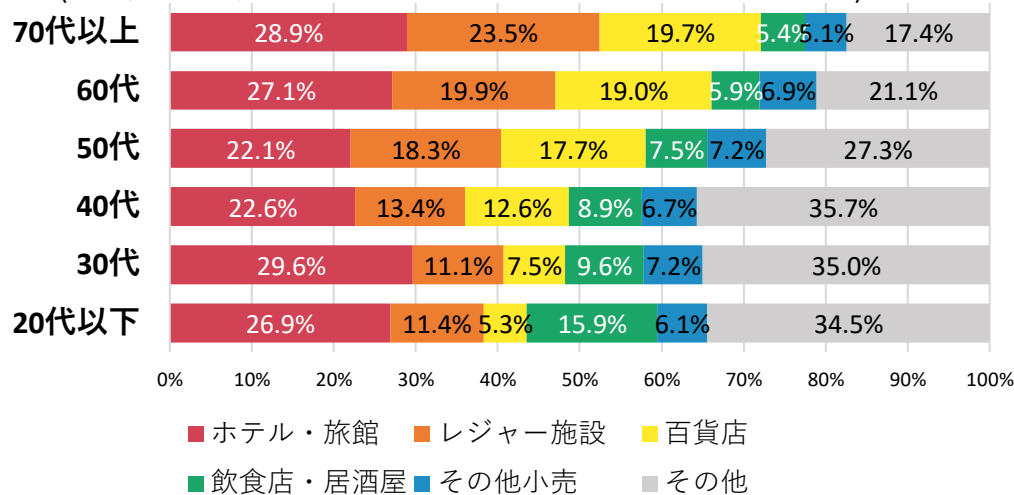
奈良市（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））

年齢別消費比率



年代別、消費項目別消費比率

(各年代が各消費項目にどのくらい支出しているかを示している)



奈良市（インバウンド）

順位	国別	金額比率 (%)	人数比率 (%)	一人当たり (円)
1	アメリカ	20.3	21.3	6,432
2	中国	15.1	6.8	15,148
3	イギリス	7.0	10.5	4,506
4	香港	6.8	3.6	12,954
5	オーストラリア	6.2	8.8	4,763

コメント

- 奈良市の観光消費額は、奈良県全体の約70%。
- 観光消費の内訳は、国内居住者が約47%、インバウンドが約53%。
- 国内居住者は40代以上の消費ボリュームが大きく全体の8割程度。
- どの年代でもホテル・旅館がトップではあるが、20代以下の若年層では飲食店、50代以上ではレジャー施設や百貨店の消費も大きい。
- インバウンド消費について、総額は米国がトップとなっているが、一人当たりでは中国や香港の方が高い傾向。

①奈良市クレジットカード消費データ 詳細版

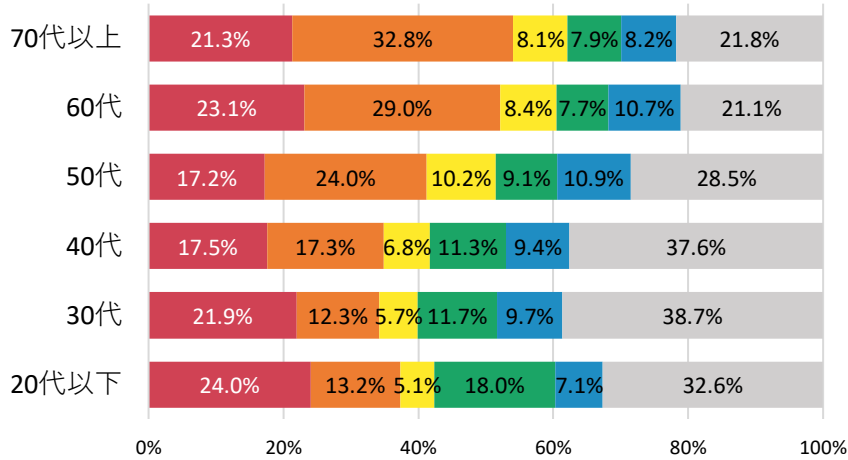
奈良市（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
百貨店	0.3	8.9	15.3	30,051
レジャー施設	1.7	11.6	17.4	26,154
ショッピングセンター	3.5	12.3	4.5	6,378
ホテル・旅館	10.1	14.8	25.7	30,491
スーパー	2.8	5.7	3.8	11,454
その他小売	11.1	12.1	6.6	9,555
飲食店・居酒屋	22.1	19.9	7.9	6,993
アパレル	3.4	3.6	2.7	13,377
ホームセンター	0.5	2.1	1.0	8,156
ドラッグストア	5.4	3.6	0.8	3,737
コンビニ・商店	2.3	4.0	0.9	3,901
飲食小売・デリバリー	6.4	7.7	1.3	2,951
エキナカ・駅ショップ	0.5	12.1	1.8	2,642
公共交通機関	1.3	3.5	0.8	4,102
美術館・博物館・ショップ	0.4	1.6	0.2	2,428
その他	28.2	13.3	9.2	12,087

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。
 ※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。
 ※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

① 奈良市クレジットカード消費データ 詳細版

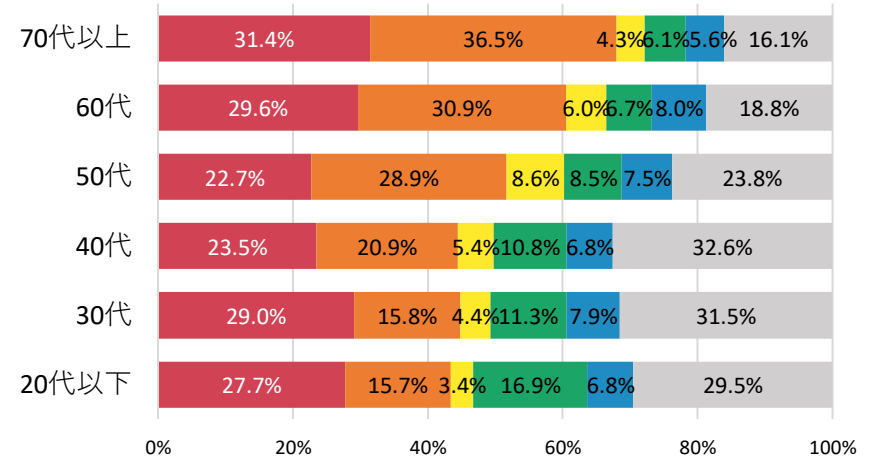
奈良市（奈良市居住者を除く）

男性
年齢別、消費項目別消費比率

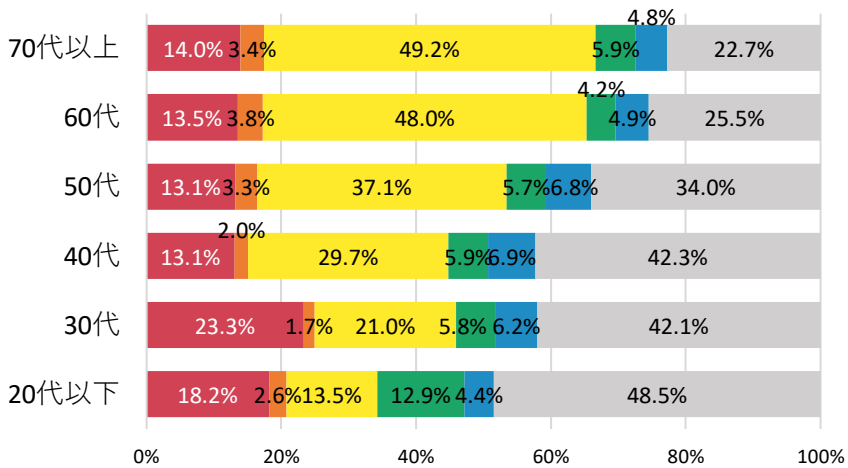


奈良市（奈良県居住者を除く）

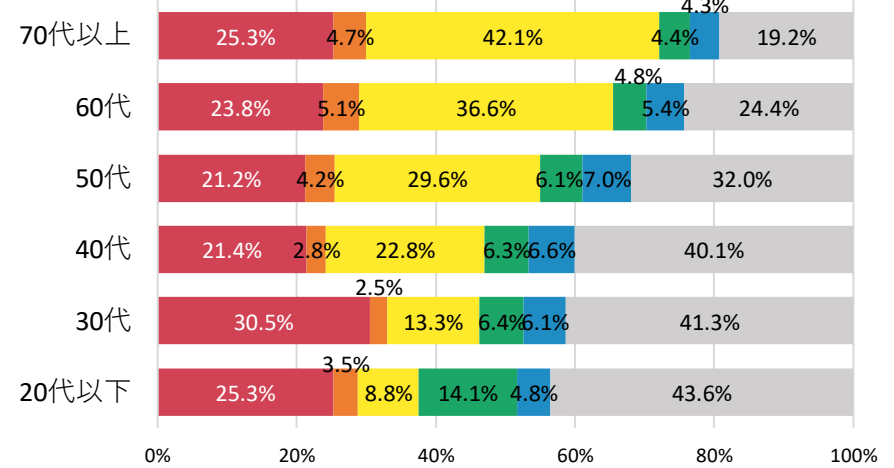
男性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



■ ホテル・旅館 ■ レジャー施設 ■ 百貨店 ■ 飲食店・居酒屋 ■ その他小売 ■ その他

①奈良市クレジットカード消費データ 詳細版

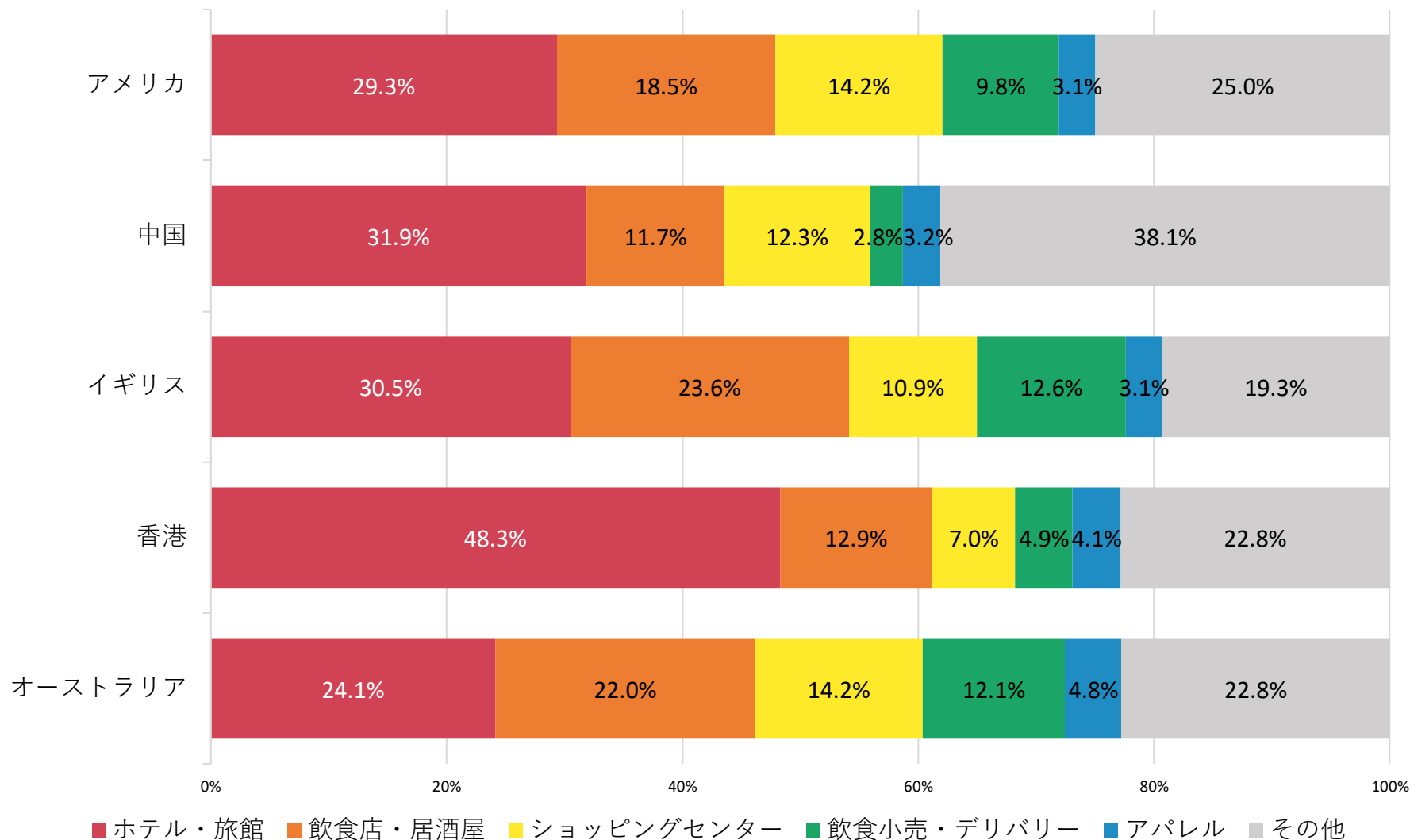
奈良市（インバウンド）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
ホテル・旅館	13.6	5.6	30.1	36,531
飲食店・居酒屋	26.6	27.6	17.7	4,337
ショッピングセンター	5.4	13.9	12.0	5,857
飲食小売・デリバリー	8.4	24.8	8.9	2,436
アパレル	3.8	3.9	5.2	9,026
寺社仏閣・城・公園	0.3	13.4	4.3	2,176
ディスカウントストア	3.0	1.4	2.8	14,119
その他小売	9.1	4.5	2.2	3,239
アパレルブランド	0.8	1.2	2.8	16,509
エキナカ・駅ショップ	0.9	7.1	2.6	2,497
スーパー	3.2	1.6	0.8	3,434
公共交通機関	2.1	3.8	1.6	2,889
美術館・博物館・ショップ	1.4	3.2	1.4	2,898
コンビニ・商店	2.6	2.7	1.0	2,505
ドラッグストア	3.8	0.7	0.5	4,835
その他	15.3	1.3	6.2	32,041

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

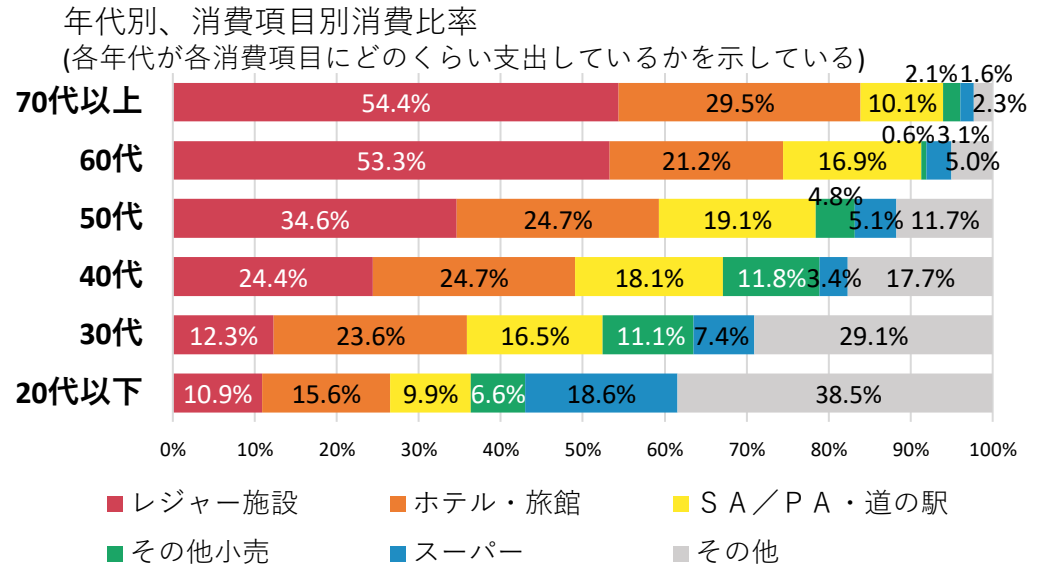
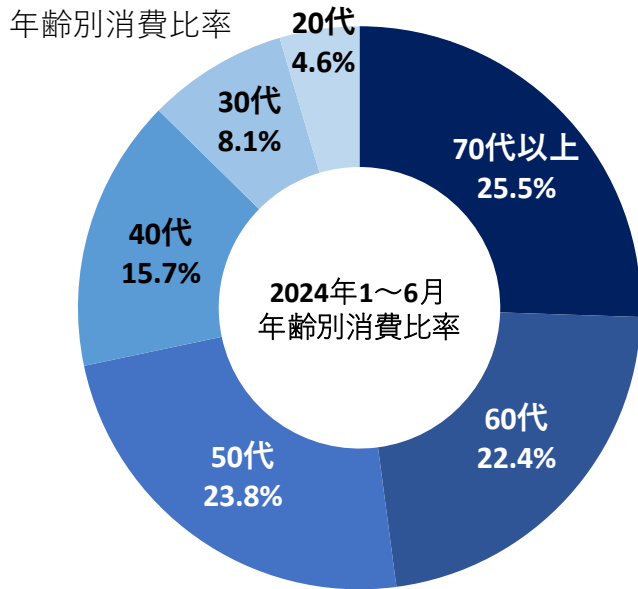
※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

奈良市 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）



クレジットカード消費データ

生駒郡（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））



生駒郡（インバウンド）

順位	国別	金額比率(%)	人数比率(%)	一人当たり(円)
1	アメリカ	22.7	21.6	17,279
2	香港	18.3	5.7	52,666
3	中国	15.0	12.0	20,586
4	韓国	9.0	11.7	12,675
5	ドイツ	6.3	6.6	15,552

コメント

- ・ 生駒郡の観光消費額は、奈良県全体の約1.7%である。
- ・ 観光消費の内訳は、国内居住者が約90%、インバウンドが約10%。
- ・ 国内居住者は50代以上の消費ボリュームが大きく、全体の約72%。
- ・ 年代別で消費傾向について、高齢世代ほどレジャー施設への消費額が大きく、60代以上では50%以上を占める。
- ・ インバウンド消費について、総額はアメリカがトップ。1人あたりの消費額では香港が最も大きい。

②生駒郡クレジットカード消費データ 詳細版

生駒郡（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
レジャー施設	1.1	18.0	39.4	29,781
ホテル・旅館	9.6	9.7	24.6	34,742
スーパー	10.6	9.2	4.3	6,340
その他小売	20.2	3.1	4.9	21,334
飲食店・居酒屋	10.6	4.6	1.0	2,826
ホームセンター	2.1	3.9	2.1	7,236
ドラッグストア	6.4	4.8	2.1	6,068
コンビニ・商店	3.2	0.4	0.1	5,371
飲食小売・デリバリー	7.4	2.2	0.5	3,203
公共交通機関	2.1	1.4	0.2	2,497
S A / P A ・道の駅	1.1	44.1	15.5	4,813
その他	25.5	4.0	5.3	17,860

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

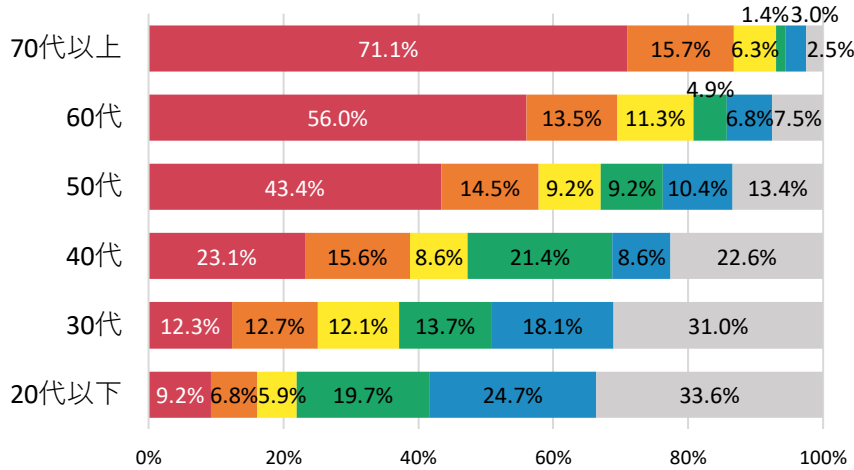
※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

②生駒郡クレジットカード消費データ 詳細版

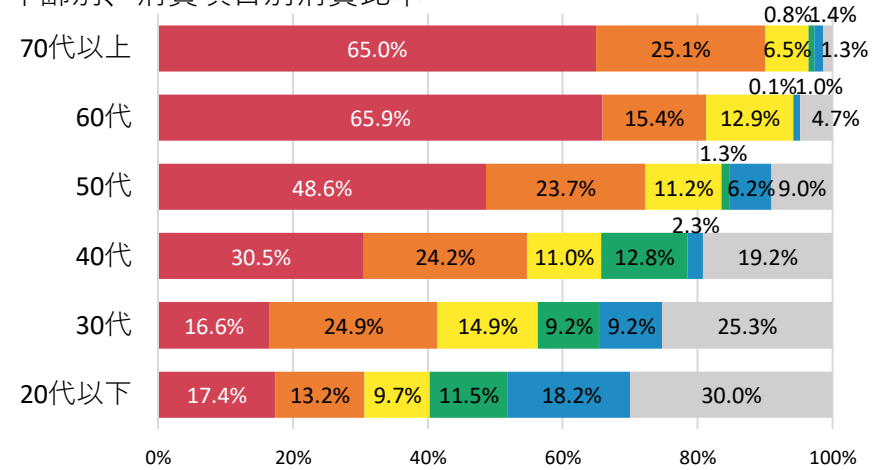
生駒郡（生駒郡居住者を除く）

男性
年齢別、消費項目別消費比率

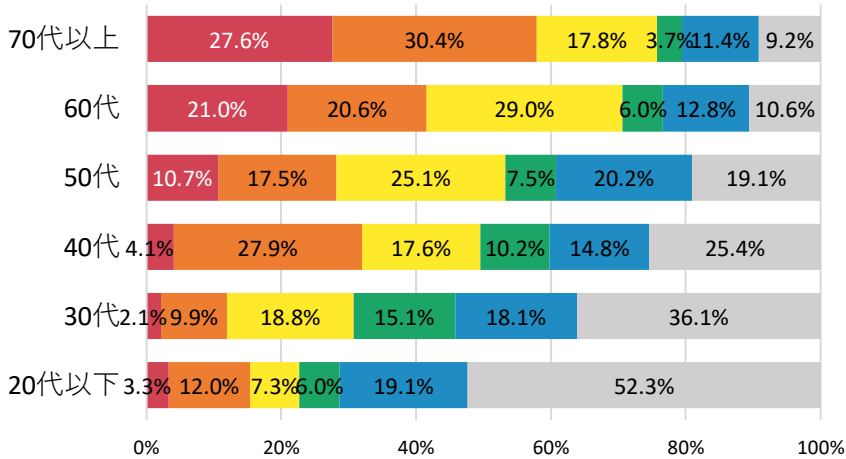


生駒郡（奈良県居住者を除く）

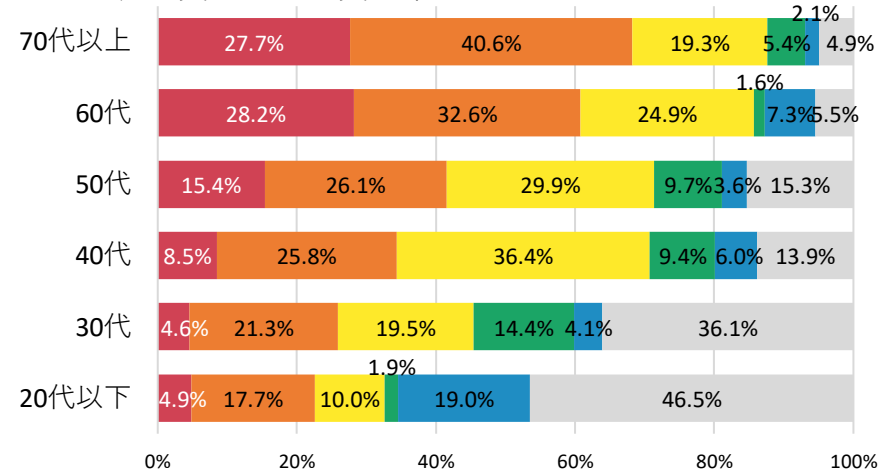
男性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率

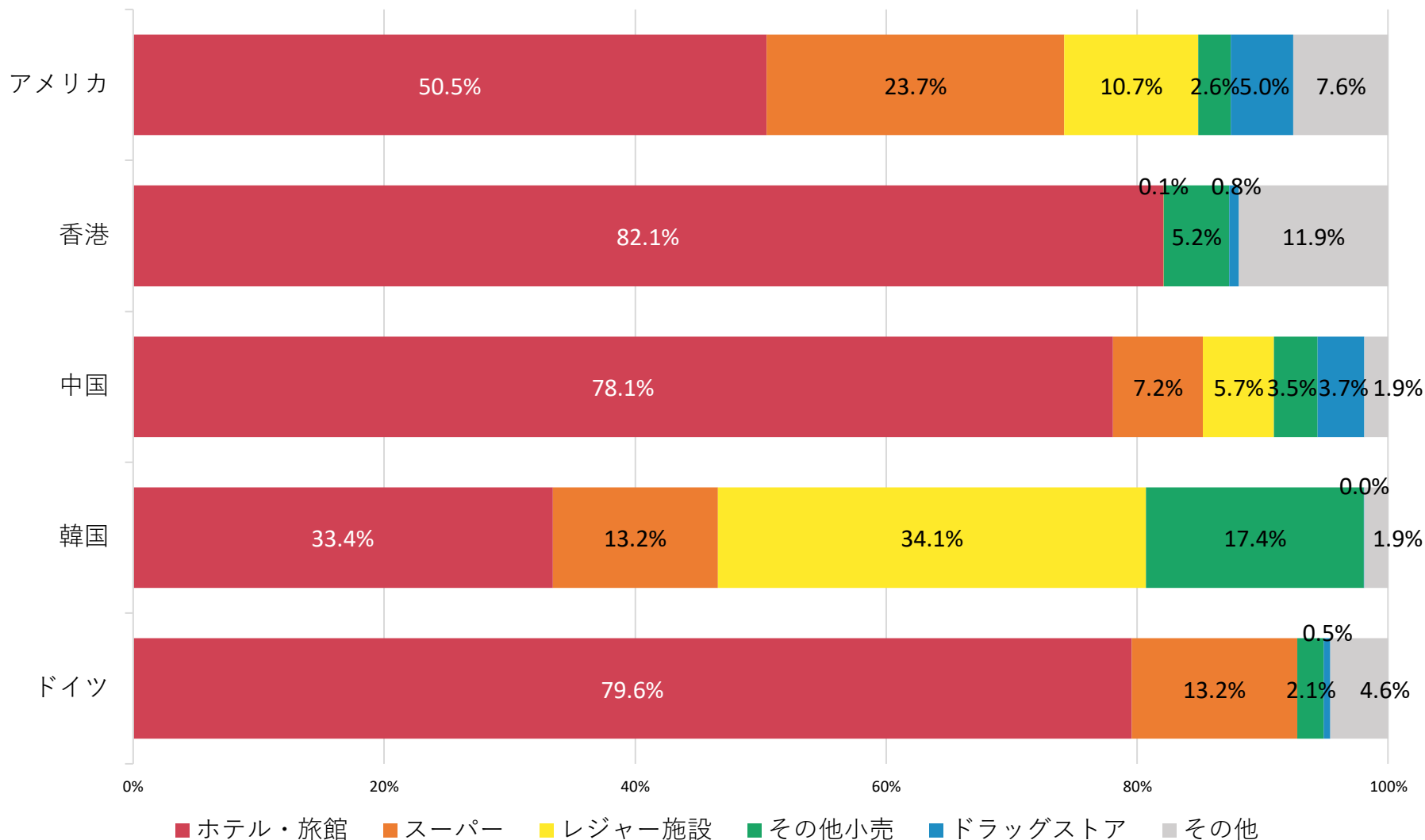


■レジャー施設 ■ホテル・旅館 ■S A / P A ・道の駅 ■その他小売 ■スーパー ■その他

生駒郡（インバウンド）				
品目	店舗数比率 (%)	人数比率 (%)	金額比率 (%)	一人あたり単価(円)
ホテル・旅館	22.9	25.2	57.7	37,607
飲食店・居酒屋	12.5	6.6	2.2	5,522
飲食小売・デリバリー	2.1	2.1	0.3	2,039
アパレル	2.1	0.6	1.2	31,950
ディスカウントストア	2.1	1.5	0.2	2,333
その他小売	22.9	5.1	5.1	16,511
スーパー	16.7	40.5	15.3	6,191
公共交通機関	2.1	1.5	0.2	1,634
ドラッグストア	6.3	8.4	3.7	7,216
その他	10.4	17.7	14.2	13,163

※複数業種の利用がある人を含むため、人数比率は100%を超過する。

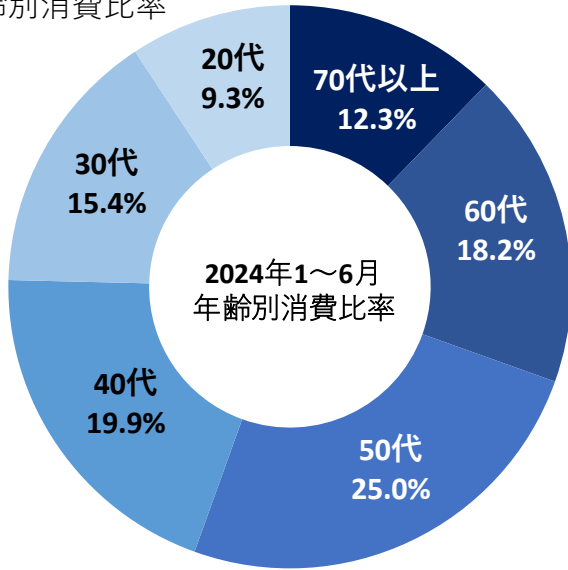
生駒郡 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）



クレジットカード消費データ

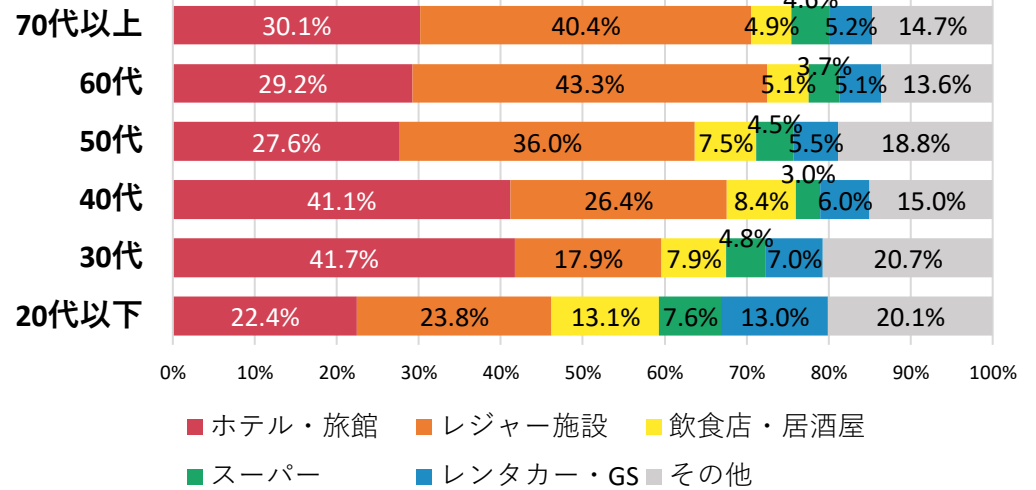
天理市+桜井市（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））

年齢別消費比率



年代別、消費項目別消費比率

(各年代が各消費項目にどのくらい支出しているかを示している)



天理市+桜井市（インバウンド）

順位	国別	金額比率(%)	人数比率(%)	一人当たり(円)
1	アメリカ	18.3	18.9	18,215
2	韓国	14.2	14.4	18,576
3	台湾	13.4	9.1	27,706
4	シンガポール	9.9	4.5	41,228
5	香港	8.5	7.9	20,049

コメント

- 天理市と桜井市における観光消費額は、奈良県全体の観光消費額のうち約5%。
- 内訳として、国内観光消費が86%、インバウンド消費が16%。
- 国内消費は40~60代の消費ボリュームが大きく、全体の6割強を占める。
- 年代別で傾向差があり、20代は飲食、30~40代はホテル、50代以上ではレジャー施設（ゴルフ）の消費が比較的大きい。
- インバウンド消費はアメリカがトップ。次いで韓国、台湾と東アジアが続く。



天理市+桜井市（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
レジャー施設	2.3	22.6	32.1	17,962
ショッピングセンター	0.7	0.4	0.3	9,276
ホテル・旅館	13.4	20.8	32.6	19,813
スーパー	4.3	9.0	4.4	6,220
その他小売	13.7	2.8	2.0	8,932
飲食店・居酒屋	18.4	24.5	7.5	3,897
アパレル	4.3	1.9	1.5	10,208
ホームセンター	2.0	3.1	1.4	5,920
ドラッグストア	7.7	4.6	1.9	5,199
コンビニ・商店	2.0	4.0	3.8	12,184
飲食小売・デリバリー	9.7	4.2	1.3	3,899
公共交通機関	3.3	2.3	0.9	5,115
その他	18.1	11.0	10.3	11,821

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

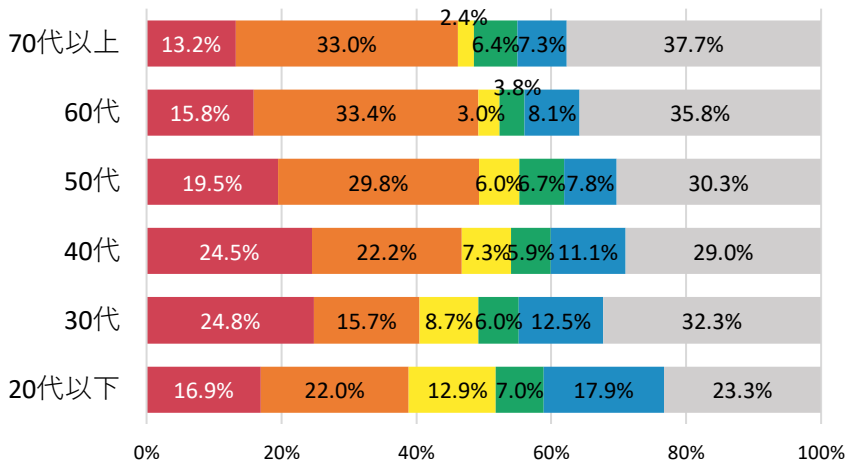
※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。



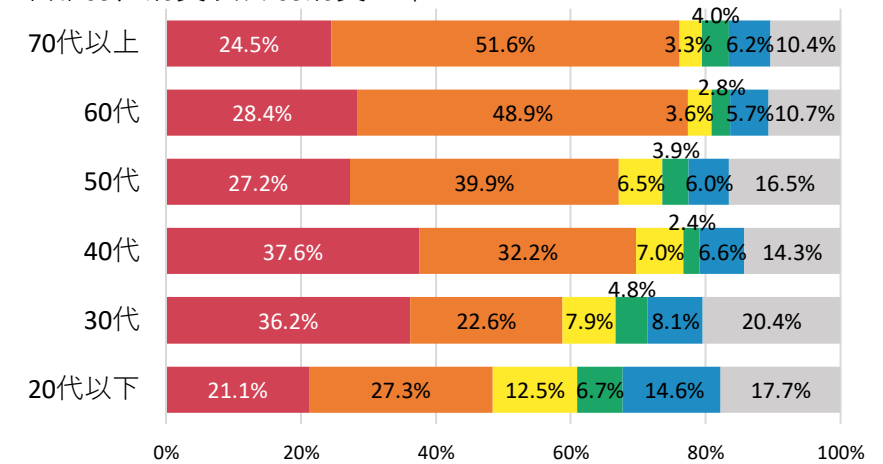
天理市+桜井市（居住市内での消費を除く）

男性
年齢別、消費項目別消費比率

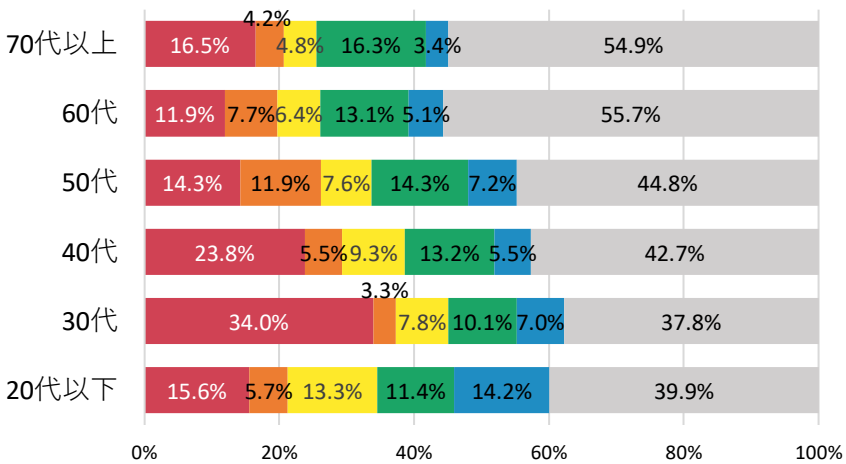


天理市+桜井市（奈良県居住者を除く）

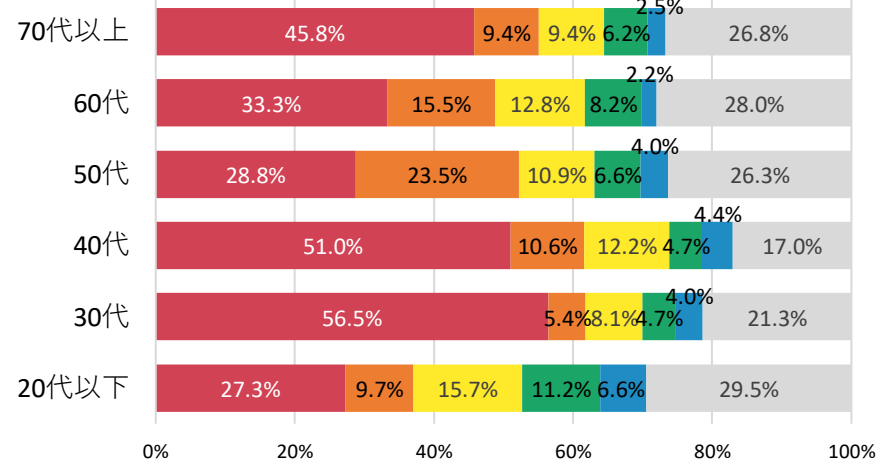
男性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率





天理市+桜井市（インバウンド）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
ホテル・旅館	15.6	30.1	55.8	34,780
飲食店・居酒屋	22.7	15.3	6.6	8,092
ショッピングセンター	0.7	2.1	0.6	5,642
飲食小売・デリバリー	12.8	5.8	1.4	4,354
アパレル	4.3	8.3	5.6	12,710
寺社仏閣・城・公園	1.4	1.2	0.3	4,573
ディスカウントストア	1.4	0.3	0.1	4,855
その他小売	8.5	4.1	2.3	10,596
スーパー	5.0	25.2	9.3	6,917
公共交通機関	4.3	4.7	1.7	6,688
コンビニ・商店	2.1	1.8	0.9	9,793
ドラッグストア	4.3	9.2	4.4	8,879
その他	17.0	12.2	11.2	17,180

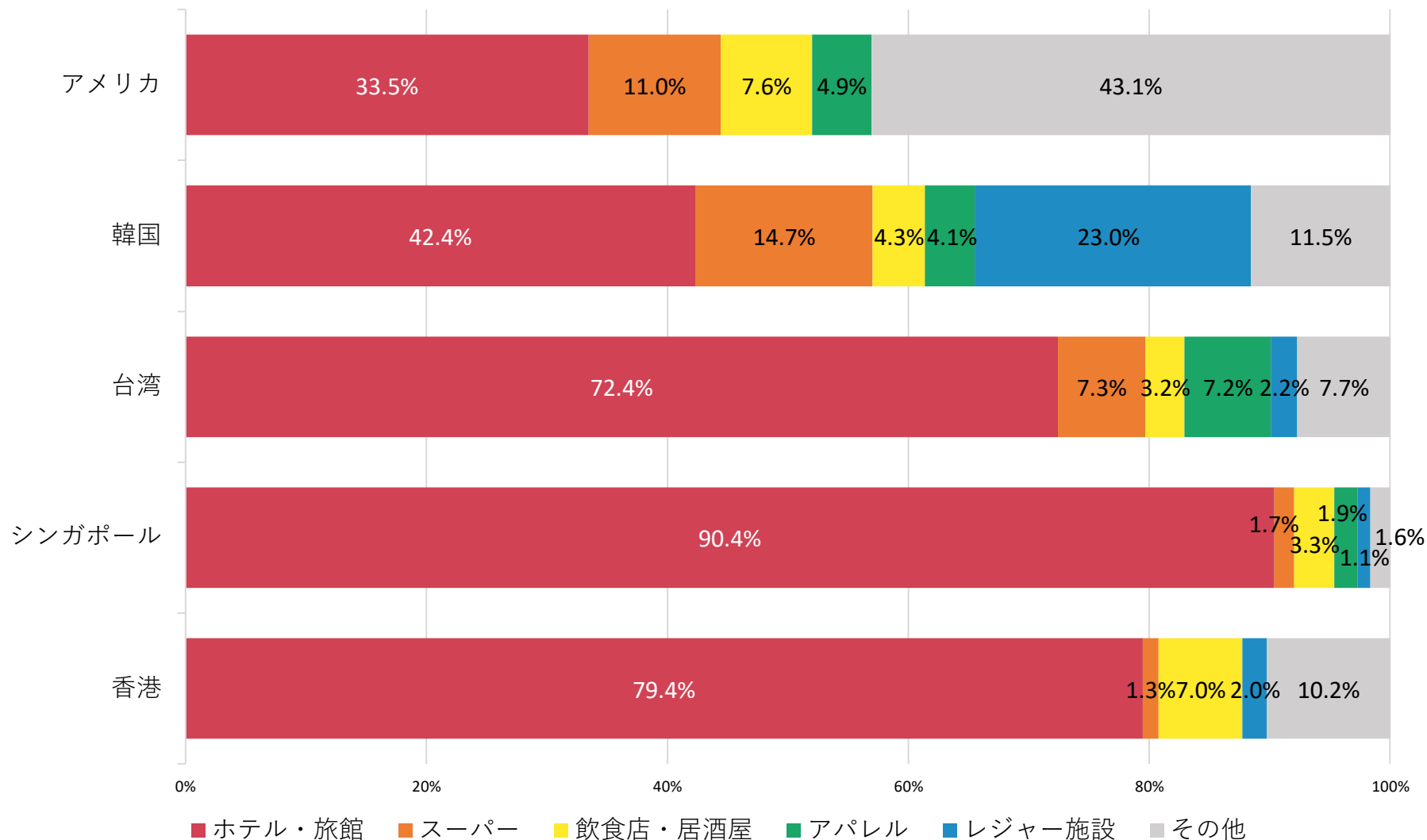
※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。



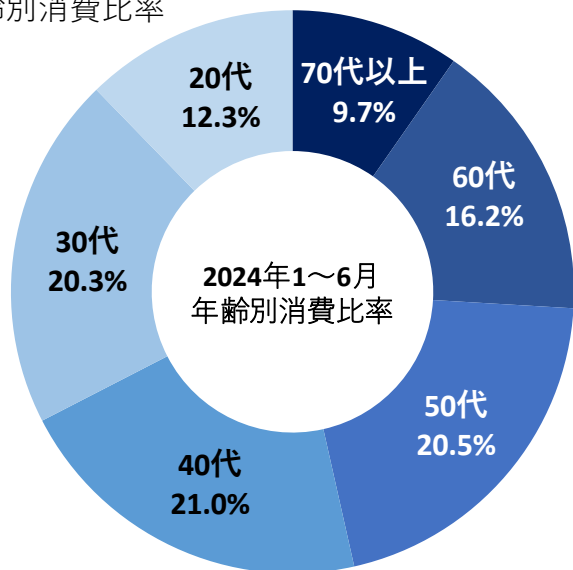
天理市+桜井市 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）



クレジットカード消費データ

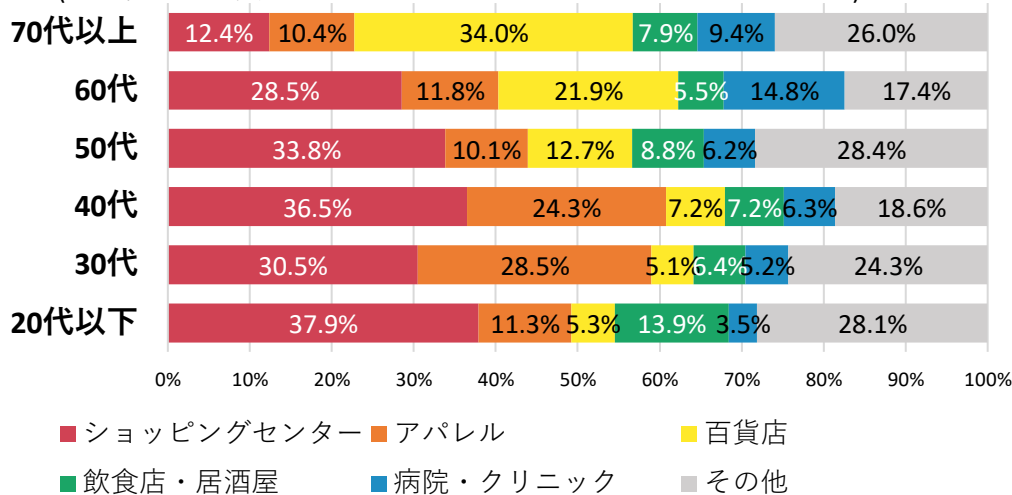
橿原市（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））

年齢別消費比率



年代別、消費項目別消費比率

(各年代が各消費項目にどのくらい支出しているかを示している)



橿原市（インバウンド）

順位	国別	金額比率(%)	人数比率(%)	一人当たり(円)
1	アメリカ	18.2	21.8	9,511
2	中国	13.4	6.1	25,145
3	オーストラリア	8.3	10.0	9,508
4	台湾	8.3	4.3	22,017
5	香港	7.2	4.5	18,400

コメント

- 橿原市における観光消費額は奈良県全体の観光消費額のうち約7%。
- 内訳として、国内観光消費が91%、インバウンド消費が9%。
- 国内消費は30~50代の消費ボリュームが大きく全体の6割強を占める。
- 年代別で傾向差があり、20代はショッピングセンターと居酒屋、30~40代はアパレル、50代以上は百貨店の消費が比較的大きい。シニア層ほど百貨店消費が顕著に高い。
- インバウンド消費はアメリカがトップ。次いで中国。個人の爆買いによる影響で中国と台湾の単価が高い。

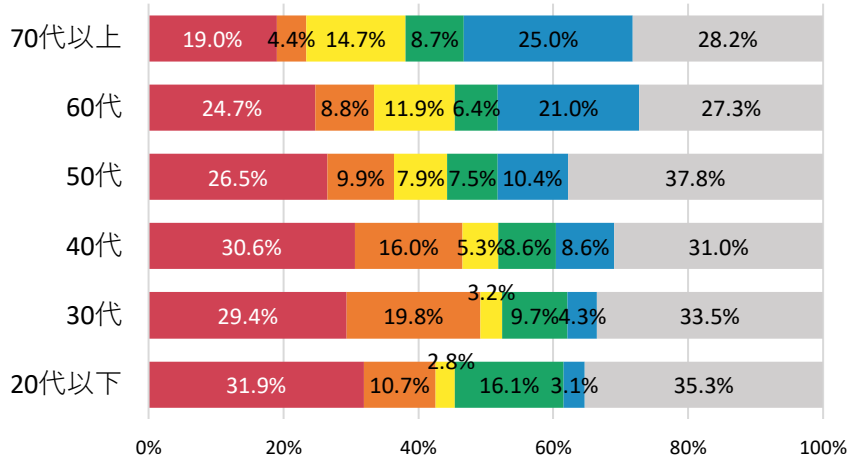
④ 橿原市クレジットカード消費データ 詳細版

橿原市（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
百貨店	0.9	11.3	12.7	15,823
レジャー施設	2.8	4.8	1.1	3,110
ショッピングセンター	6.4	39.0	31.2	11,307
ホテル・旅館	4.5	3.2	4.0	18,068
スーパー	7.8	11.4	5.7	7,039
その他小売	11.8	2.8	2.6	12,962
飲食店・居酒屋	20.2	18.6	8.0	6,059
アパレル	4.7	12.4	17.3	19,670
ホームセンター	1.4	2.2	1.3	7,960
ドラッグストア	7.5	4.4	0.8	2,694
コンビニ・商店	3.8	2.9	1.1	5,399
飲食小売・デリバリー	1.9	0.8	0.1	2,294
公共交通機関	1.9	2.6	0.9	4,876
その他	24.5	9.0	13.3	20,772

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。
 ※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。
 ※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

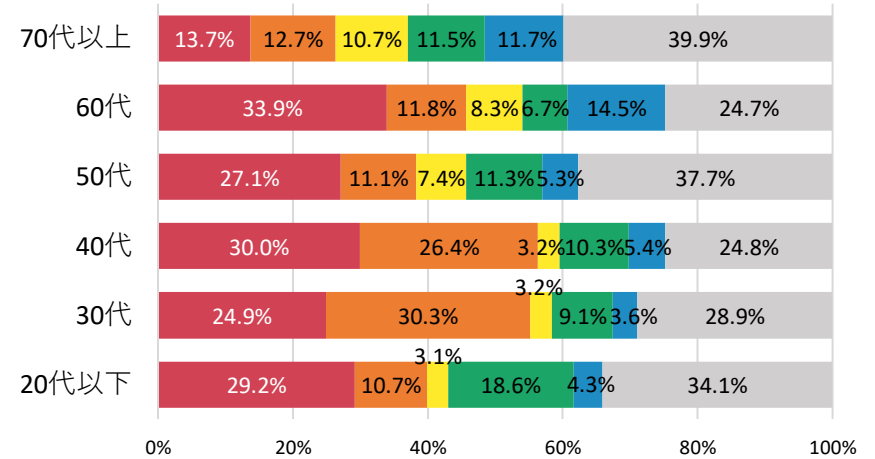
橿原市（橿原市居住者を除く）

男性
年齢別、消費項目別消費比率

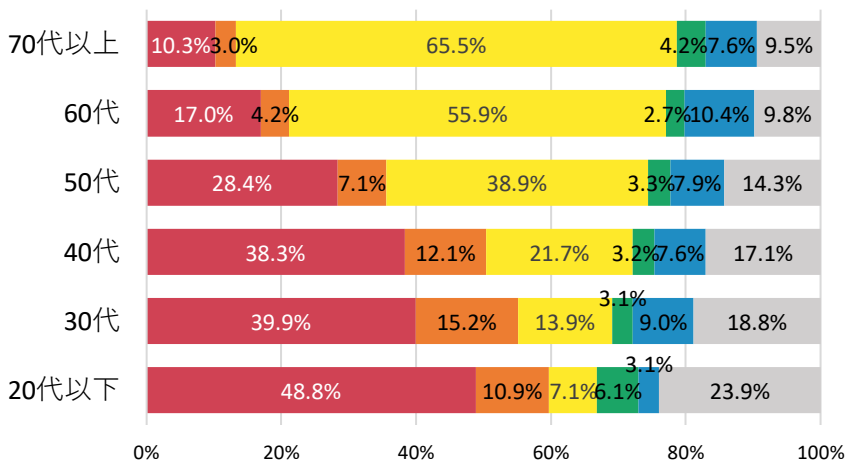


橿原市（奈良県居住者を除く）

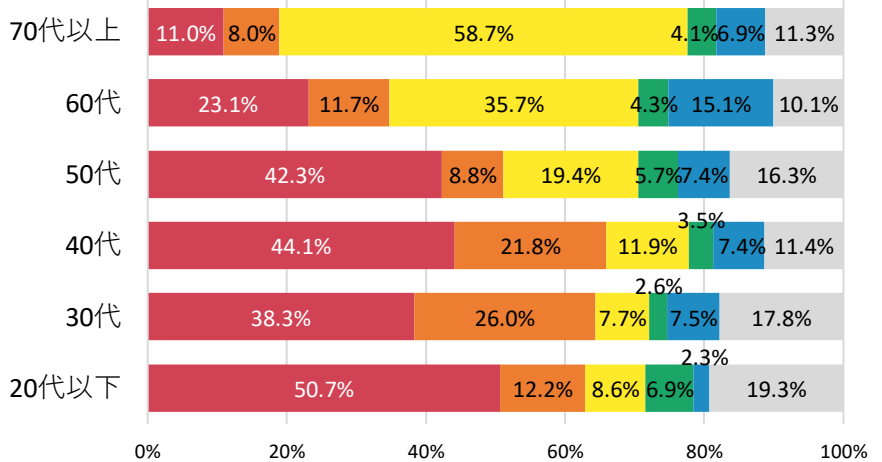
男性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率

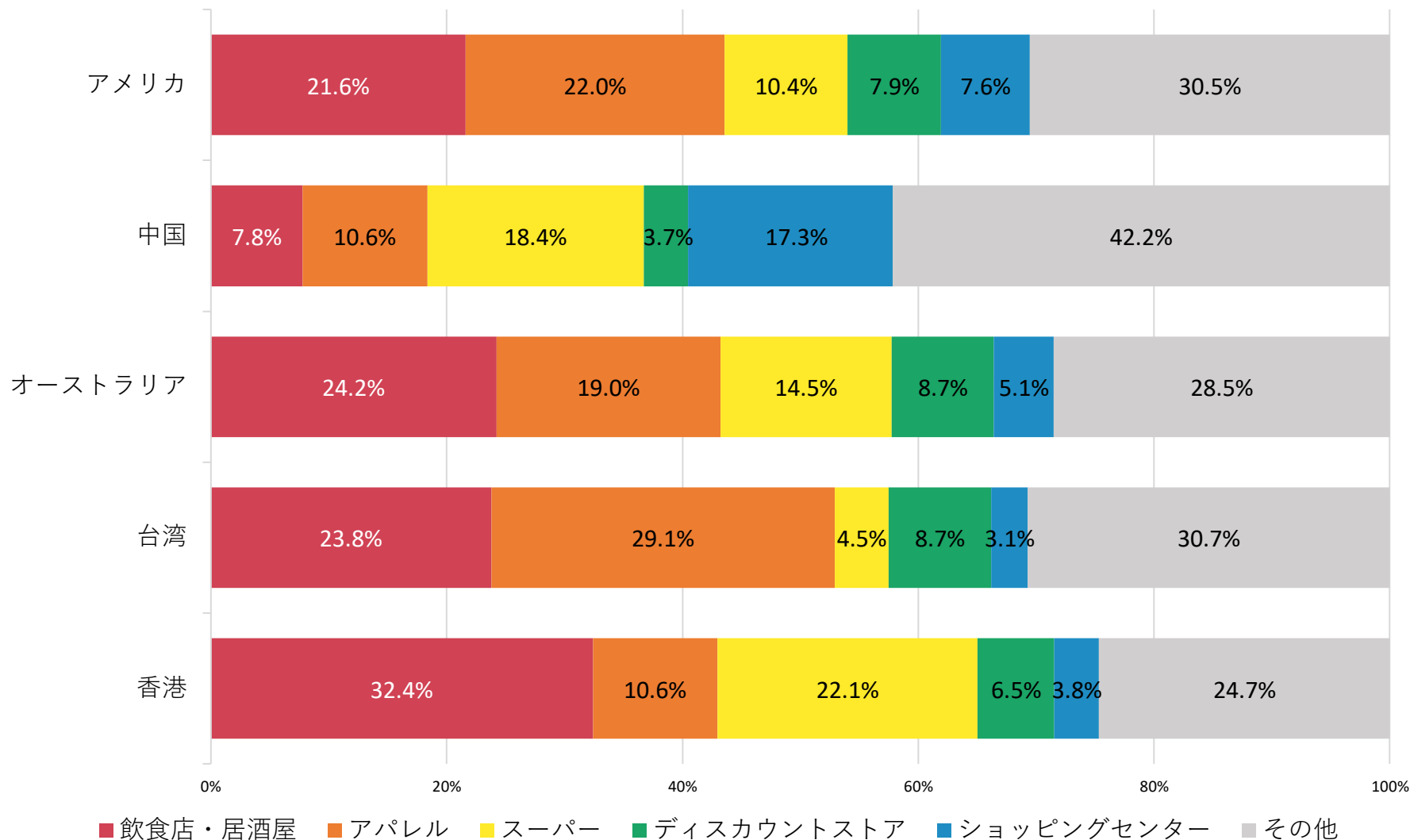


■ ショッピングセンター ■ アパレル ■ 百貨店 ■ 飲食店・居酒屋 ■ 病院・クリニック ■ その他

檜原市（インバウンド）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
ホテル・旅館	4.8	1.5	4.0	29,995
飲食店・居酒屋	27.5	33.4	20.2	6,886
ショッピングセンター	7.7	10.7	8.9	9,468
飲食小売・デリバリー	2.9	0.8	0.2	2,316
アパレル	5.8	19.9	17.8	10,192
ディスカウントストア	2.9	8.1	9.6	13,562
その他小売	8.2	5.3	7.8	16,729
スーパー	11.1	16.0	10.7	7,590
公共交通機関	2.4	4.7	2.5	6,121
コンビニ・商店	2.9	2.2	0.4	2,149
ドラッグストア	6.3	9.6	4.2	5,002
その他	17.4	13.4	13.8	11,744

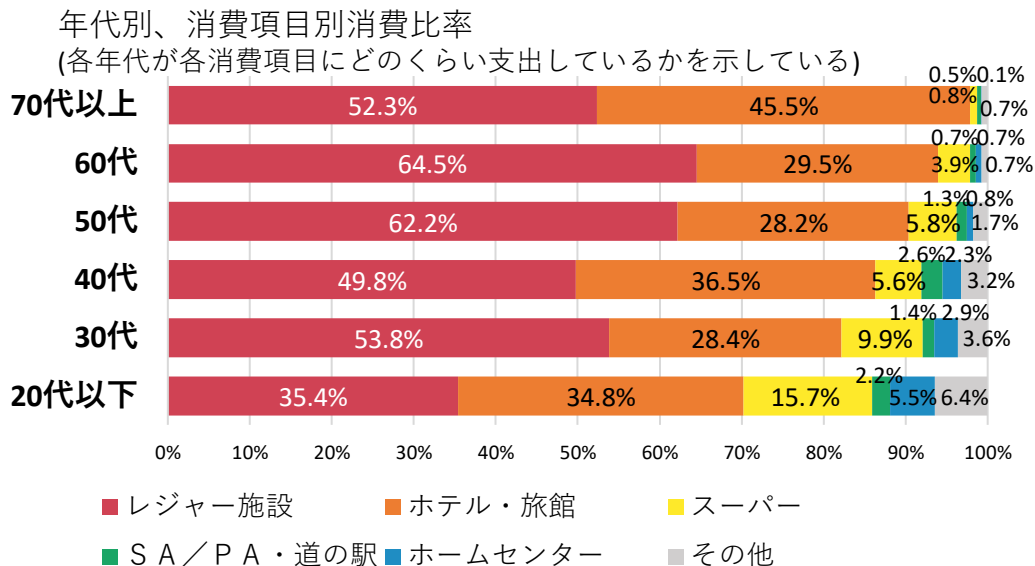
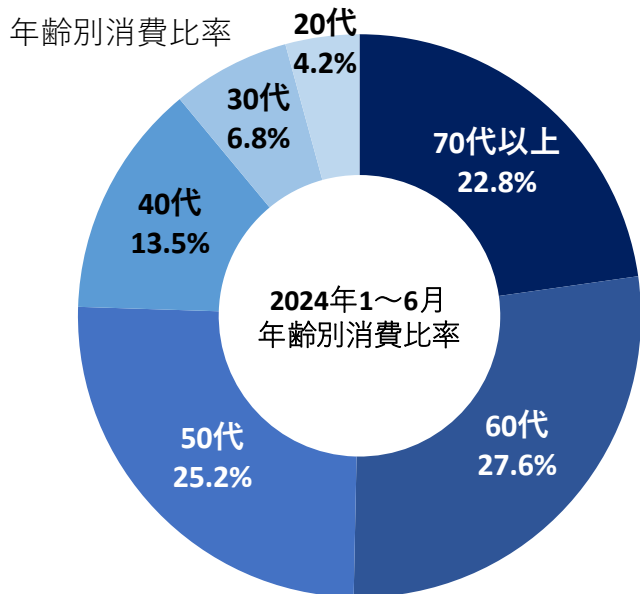
※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。
 ※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。
 ※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

檀原市 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）



クレジットカード消費データ

吉野郡（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））



吉野郡（インバウンド）

順位	国別	金額比率(%)	人数比率(%)	一人当たり(円)
1	アメリカ	19.0	20.3	21,993
2	香港	15.0	9.6	36,800
3	韓国	10.7	6.6	38,106
4	中国	10.2	7.3	32,978
5	ドイツ	7.1	4.7	35,478

コメント

- 吉野郡における観光消費額は、奈良県全体の観光消費額のうち約3%。
- 内訳として、国内観光消費が84%、インバウンド消費が16%。
- 国内消費は50代以上の消費ボリュームが大きく、全体の4分の3を占める。シニア層の消費力が強い。
- どの年代でもレジャー施設と宿泊施設の消費が大きいが、特に50~60代におけるレジャー消費（主にゴルフ）比率が高い。
- インバウンド消費はアメリカがトップ。次いで中国、韓国と東アジアが続く。どの国でも単価が高いが、宿泊を伴う消費であることの影響が大きい。

⑤吉野郡クレジットカード消費データ 詳細版

吉野郡（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
レジャー施設	5.7	47.6	57.2	21,881
ホテル・旅館	48.6	16.2	33.9	37,999
スーパー	4.8	12.4	4.8	7,073
その他小売	7.6	1.8	0.2	1,869
飲食店・居酒屋	1.9	0.4	0.0	2,318
ホームセンター	4.8	3.6	1.1	5,816
ドラッグストア	1.9	1.8	0.4	4,197
コンビニ・商店	11.4	10.3	0.6	1,003
公共交通機関	1.0	0.5	0.2	6,651
S A / P A ・道の駅	2.9	9.2	1.2	2,323
その他	9.5	3.5	0.3	1,687

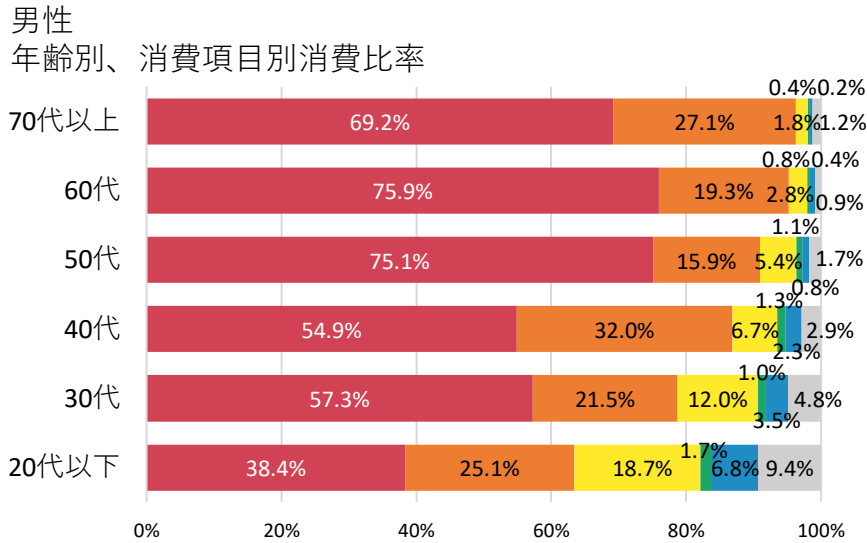
※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

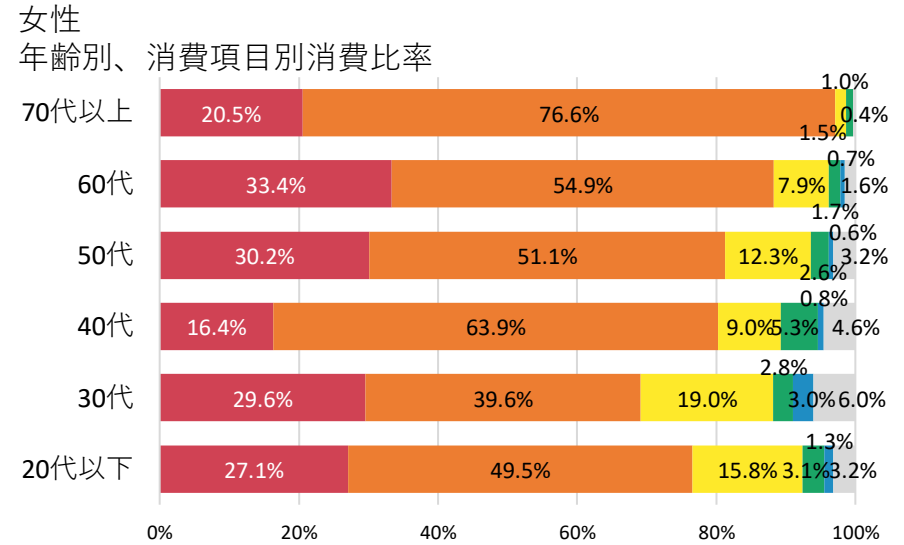
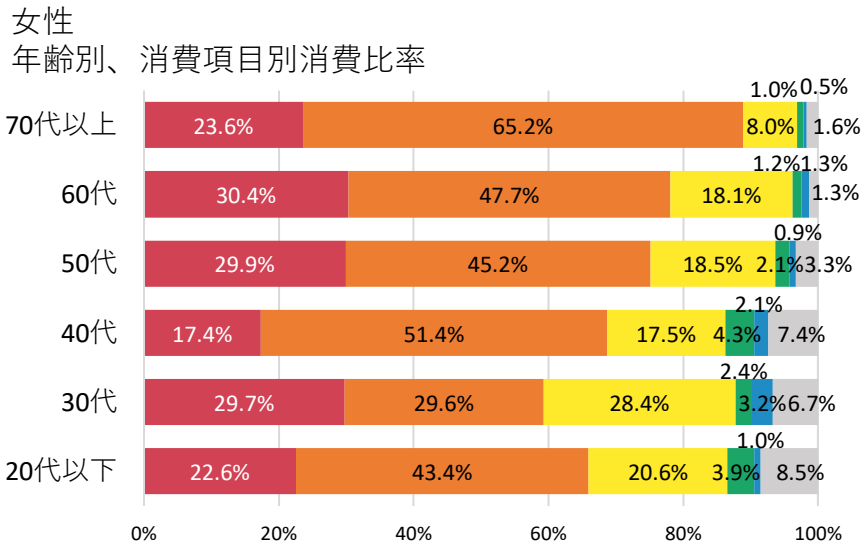
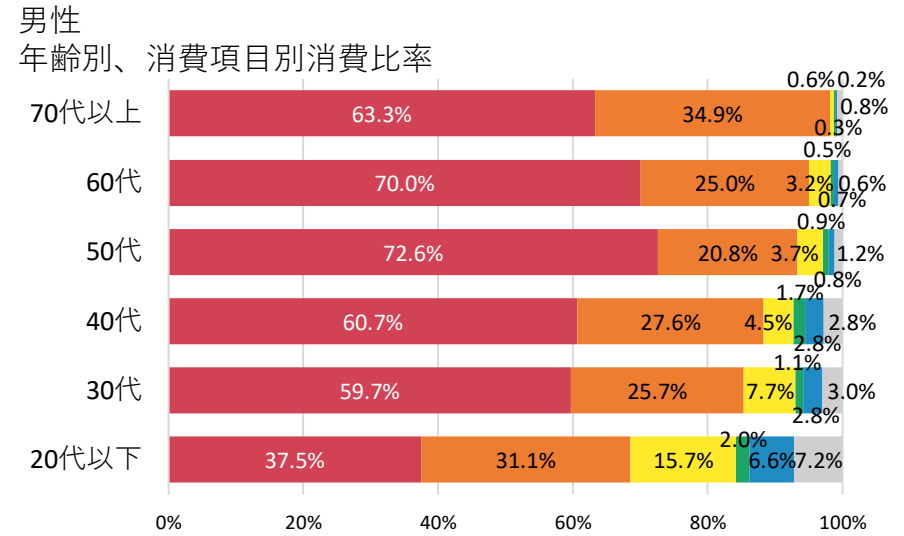
※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

⑤吉野郡クレジットカード消費データ 詳細版

吉野郡（吉野郡居住者を除く）



吉野郡（奈良県居住者を除く）



■ レジャー施設 ■ ホテル・旅館 ■ スーパー ■ S A / P A ・道の駅 ■ ホームセンター ■ その他

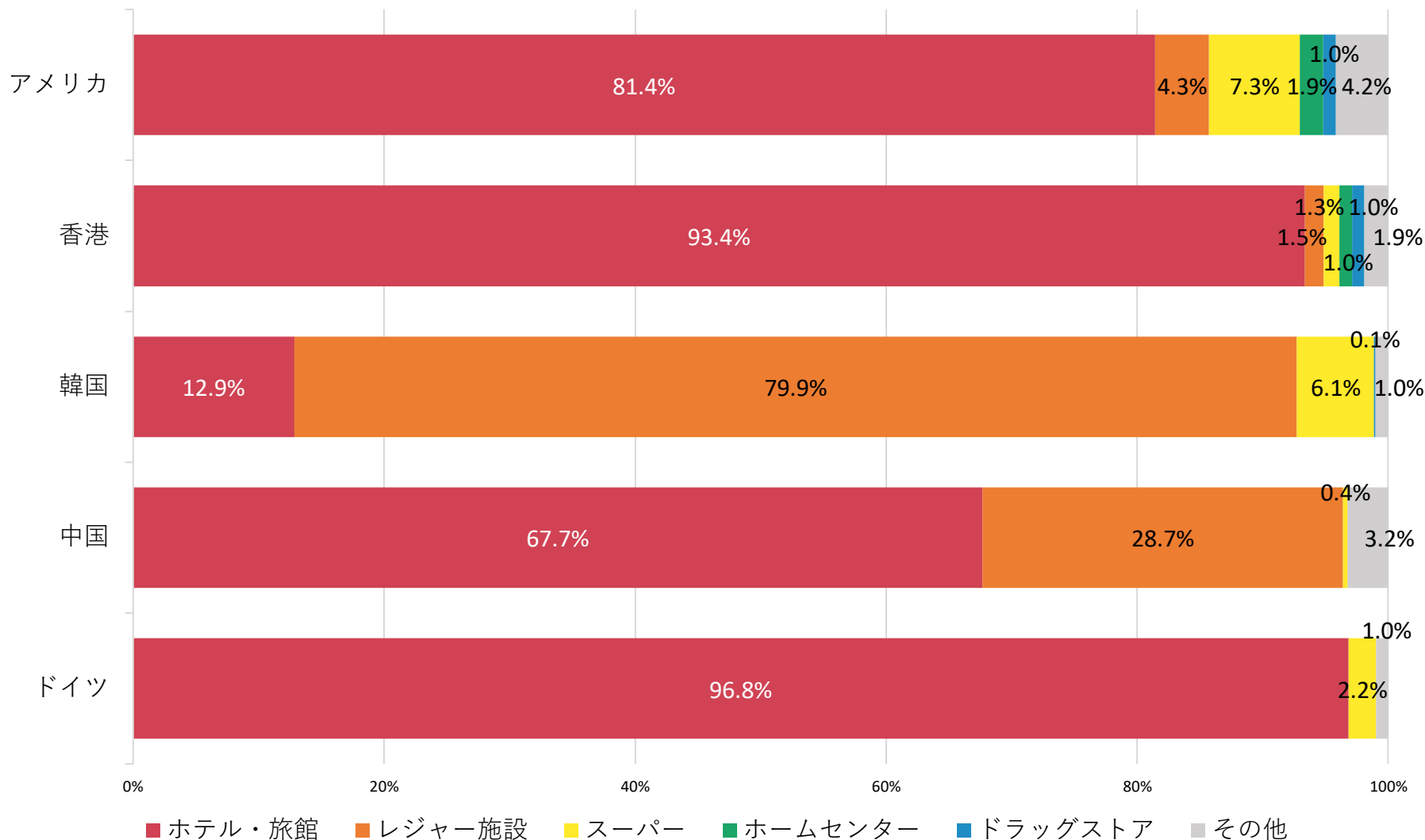
吉野郡（インバウンド）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
ホテル・旅館	61.3	53.3	76.5	33,729
飲食店・居酒屋	2.5	2.6	0.9	8,313
その他小売	3.8	1.9	0.1	1,352
スーパー	3.8	22.4	5.7	6,001
公共交通機関	1.3	0.7	0.4	13,668
コンビニ・商店	7.5	7.6	0.5	1,412
ドラッグストア	2.5	4.5	1.1	5,487
その他	17.5	13.4	14.8	26,094

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

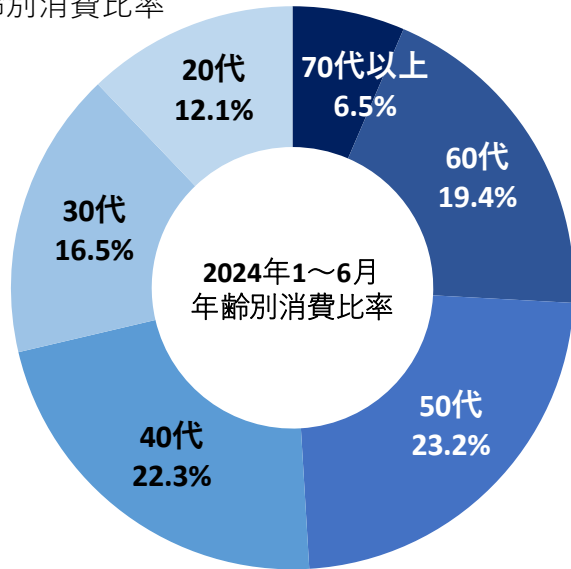
吉野郡 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）



クレジットカード消費データ

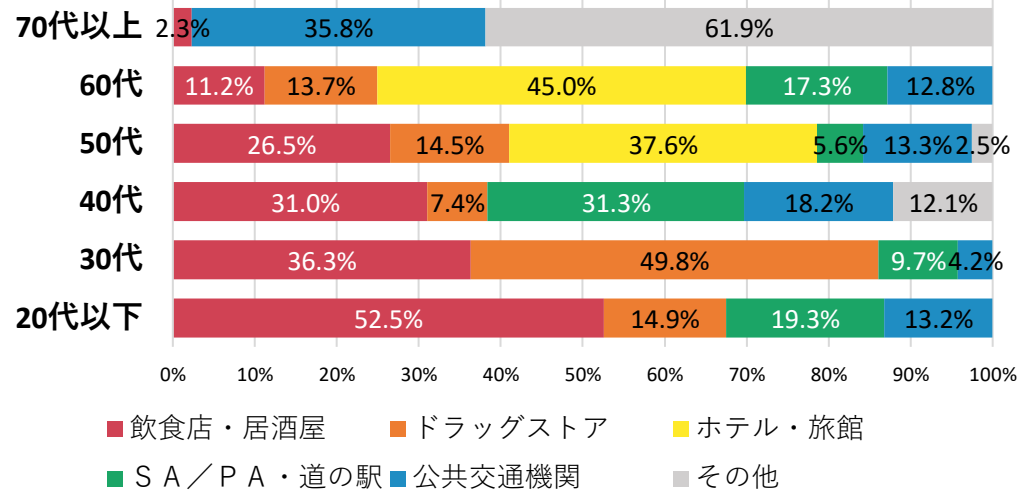
高市郡（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））

年齢別消費比率



年代別、消費項目別消費比率

(各年代が各消費項目にどのくらい支出しているかを示している)



高市郡（インバウンド）

順位	国別	金額比率 (%)	人数比率 (%)	一人当たり (円)
1	ベラルーシ	28.9	2.4	41,610
2	オーストラリア	18.4	9.8	6,608
3	フランス	17.4	7.3	8,327
4	アメリカ	9.5	22.0	1,510
5	カナダ	4.9	7.3	2,340

コメント

- 高市郡における観光消費額は、奈良県全体の観光消費額のうち約0.1%未満。

サンプルサイズが小さいため、参考程度にご覧ください

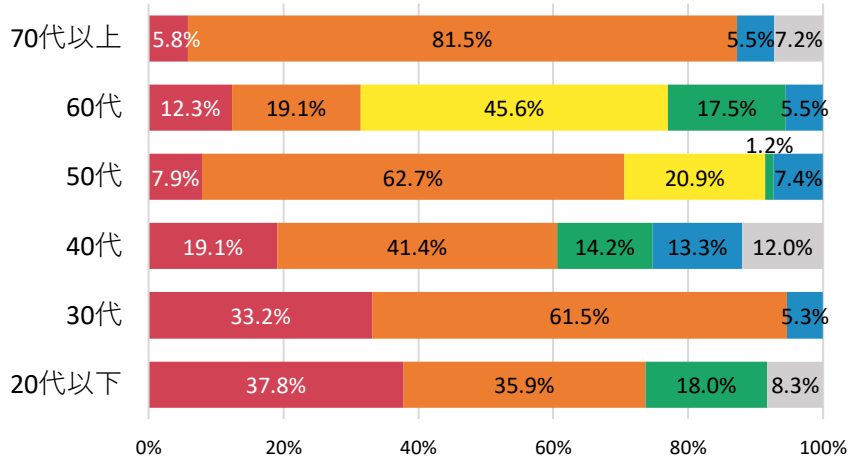
高市郡（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
ホテル・旅館	10.0	1.1	17.4	24,000
スーパー	10.0	1.1	3.3	4,497
飲食店・居酒屋	30.0	61.4	27.8	676
ドラッグストア	10.0	12.5	17.7	2,120
公共交通機関	20.0	8.7	14.2	2,444
S A / P A ・道の駅	10.0	15.2	15.6	1,531
その他	10.0	0.5	4.0	11,000

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。
 ※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。
 ※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

⑥高市郡クレジットカード消費データ 詳細版

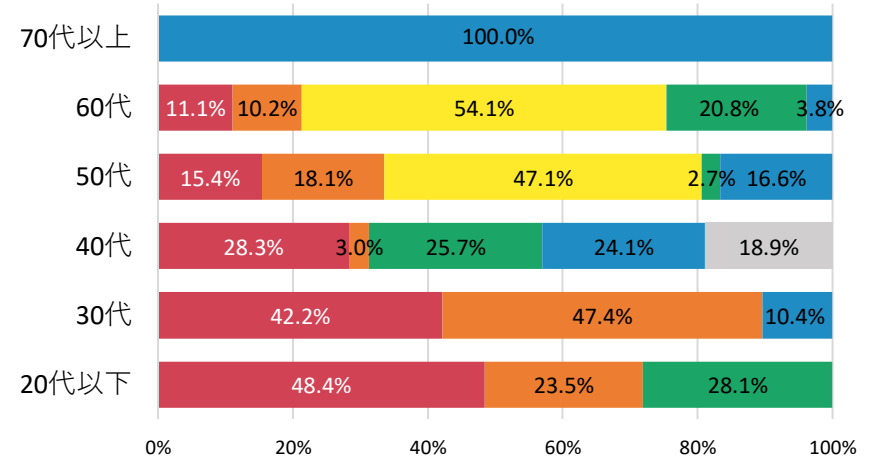
高市郡（高市郡居住者を除く）

男性
年齢別、消費項目別消費比率

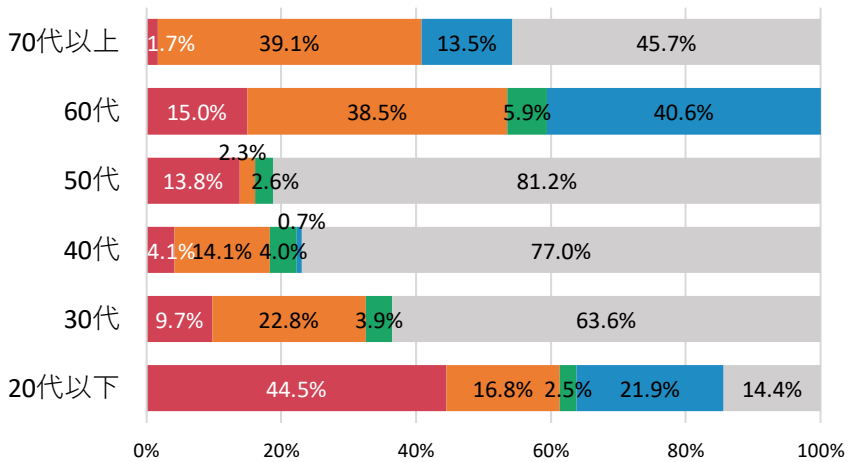


高市郡（奈良県居住者を除く）

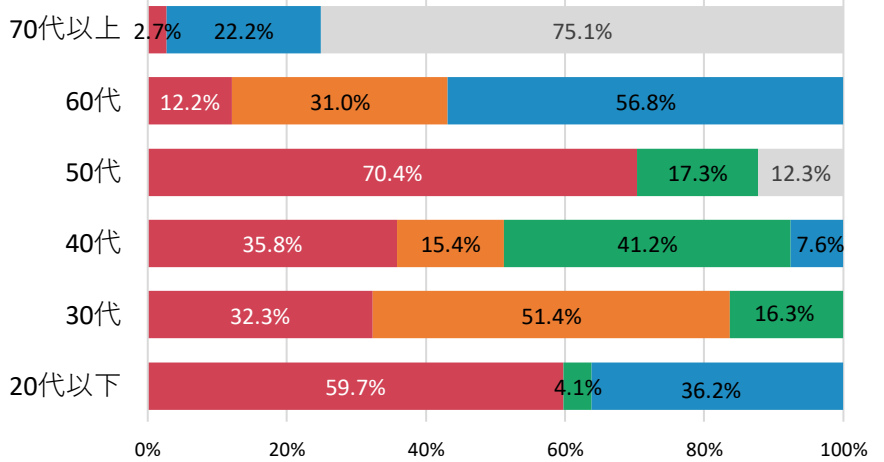
男性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



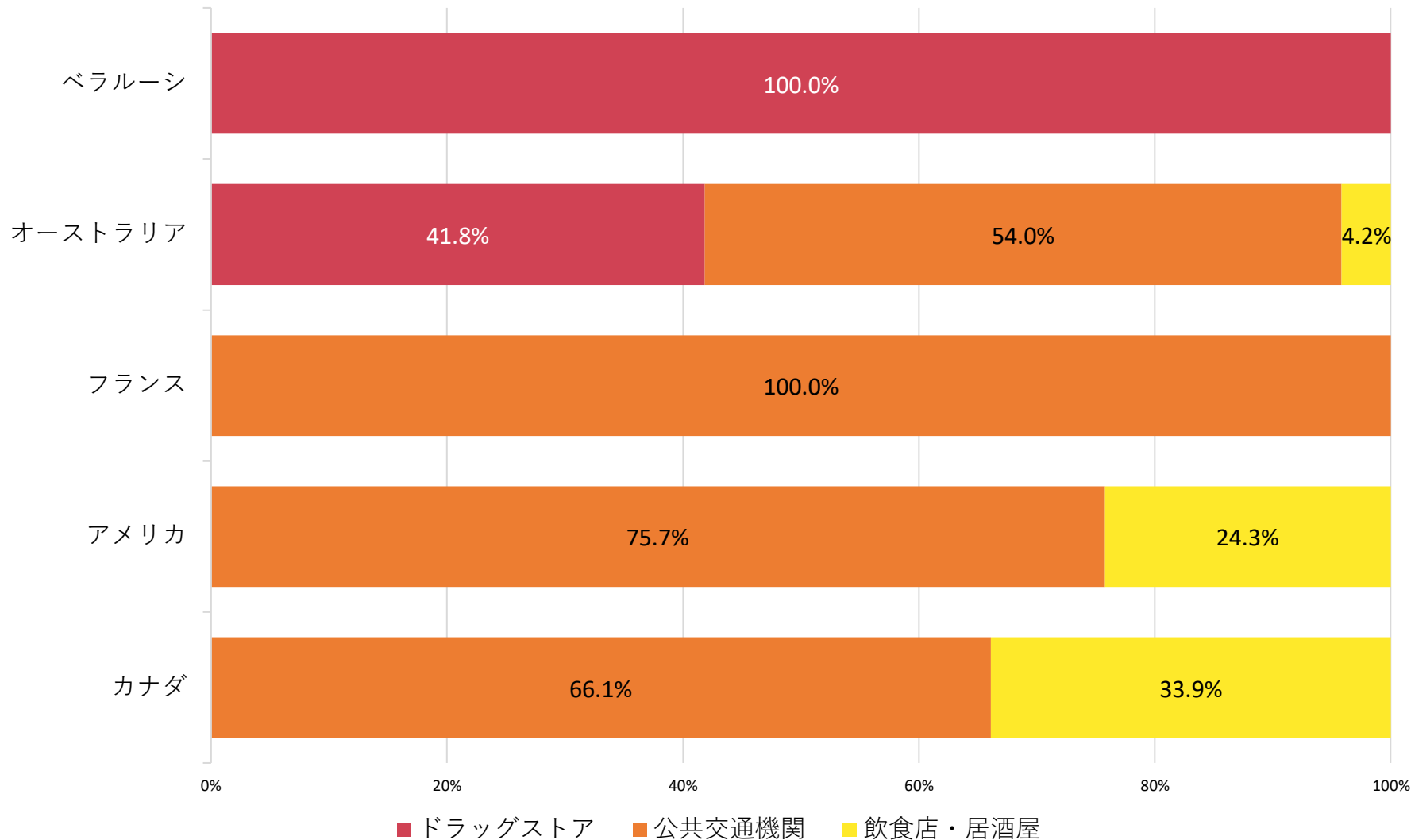
高市郡（インバウンド）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
飲食店・居酒屋	33.3	31.7	7.1	787
スーパー	16.7	2.4	0.4	505
公共交通機関	33.3	39.0	46.2	4,153
ドラッグストア	16.7	26.8	46.3	6,053

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

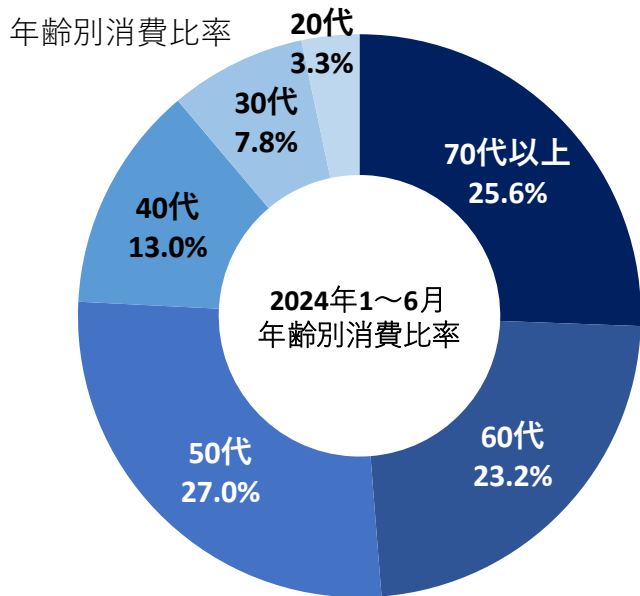
※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

高市郡 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）



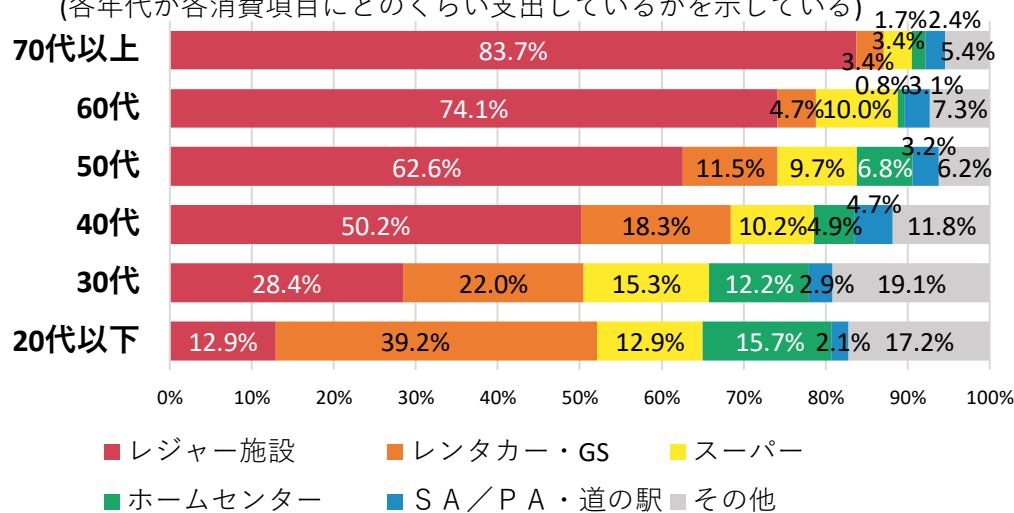
クレジットカード消費データ

御所市（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））



年代別、消費項目別消費比率

(各年代が各消費項目にどのくらい支出しているかを示している)



御所市（インバウンド）

順位	国別	金額比率(%)	人数比率(%)	一人当たり(円)
1	フィリピン	17.1	1.6	51,680
2	アメリカ	15.8	17.0	4,479
3	イギリス	12.3	8.0	7,443
4	台湾	9.1	1.1	41,284
5	イタリア	4.1	13.3	1,703

コメント

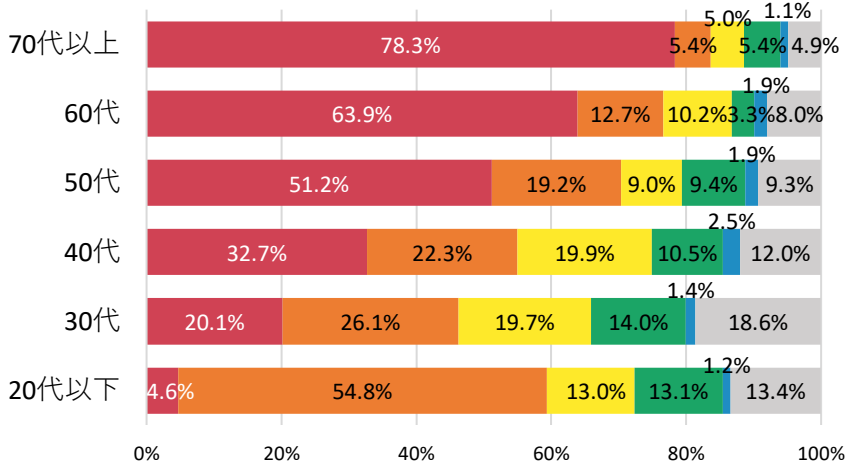
- 御所市の観光消費額は、奈良県全体の約0.8%
- 観光消費の内訳は、国内居住者が約97%、インバウンドが約3%。
- 国内居住者は50代以上の消費ボリュームが大きく、全体の約76%。
- 年代別の消費傾向について、高齢世代ほどレジャー施設への消費額が大きく、40以上では50%以上、70代以上では83.7%を占める。
- インバウンド消費について、総額・1人あたりの消費額はフィリピンがトップ。1人あたりの消費額では次いで台湾が大きい。

御所市（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
レジャー施設	2.2	19.6	64.7	43,500
ホテル・旅館	6.5	0.7	2.9	53,123
スーパー	6.5	18.7	8.7	6,144
その他小売	17.4	4.0	0.7	2,174
飲食店・居酒屋	15.2	13.2	1.8	1,771
アパレル	0	0	0	-
ホームセンター	6.5	6.9	4.6	8,733
ドラッグストア	4.3	1.2	0.4	4,214
コンビニ・商店	13.0	0.5	0.1	1,995
飲食小売・デリバリー	10.9	2.9	0.5	2,192
公共交通機関	2.2	0.7	0.2	2,922
S A / P A ・道の駅	2.2	17.3	3.1	2,375
その他	13.0	24.1	12.4	6,746

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。
 ※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。
 ※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

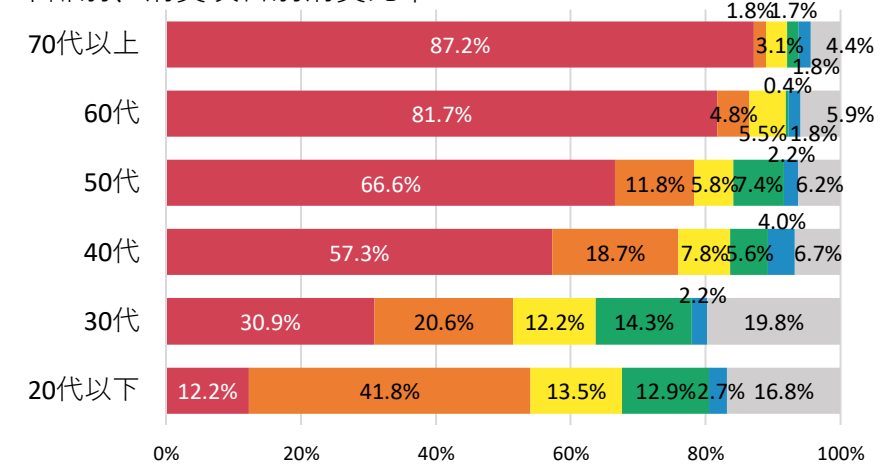
御所市（御所市居住者を除く）

男性
年齢別、消費項目別消費比率

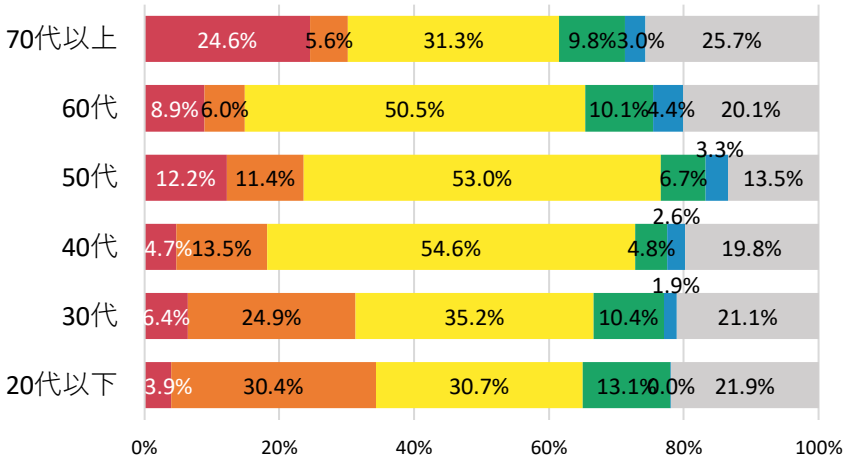


御所市（奈良県居住者を除く）

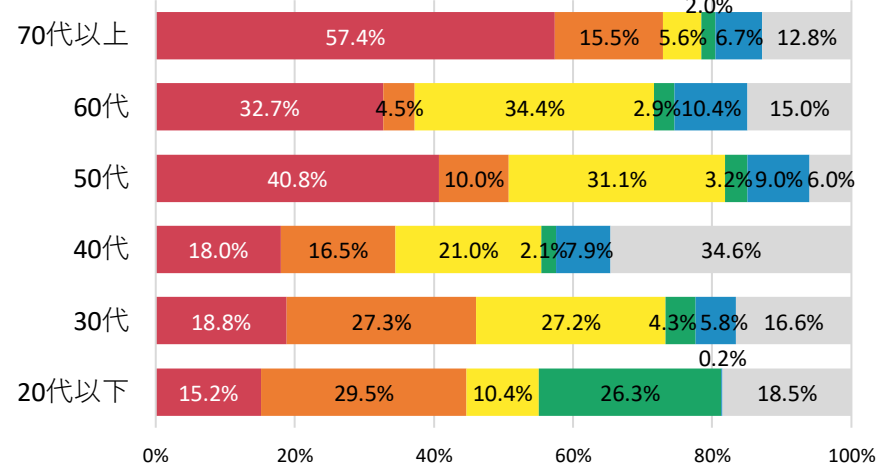
男性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率

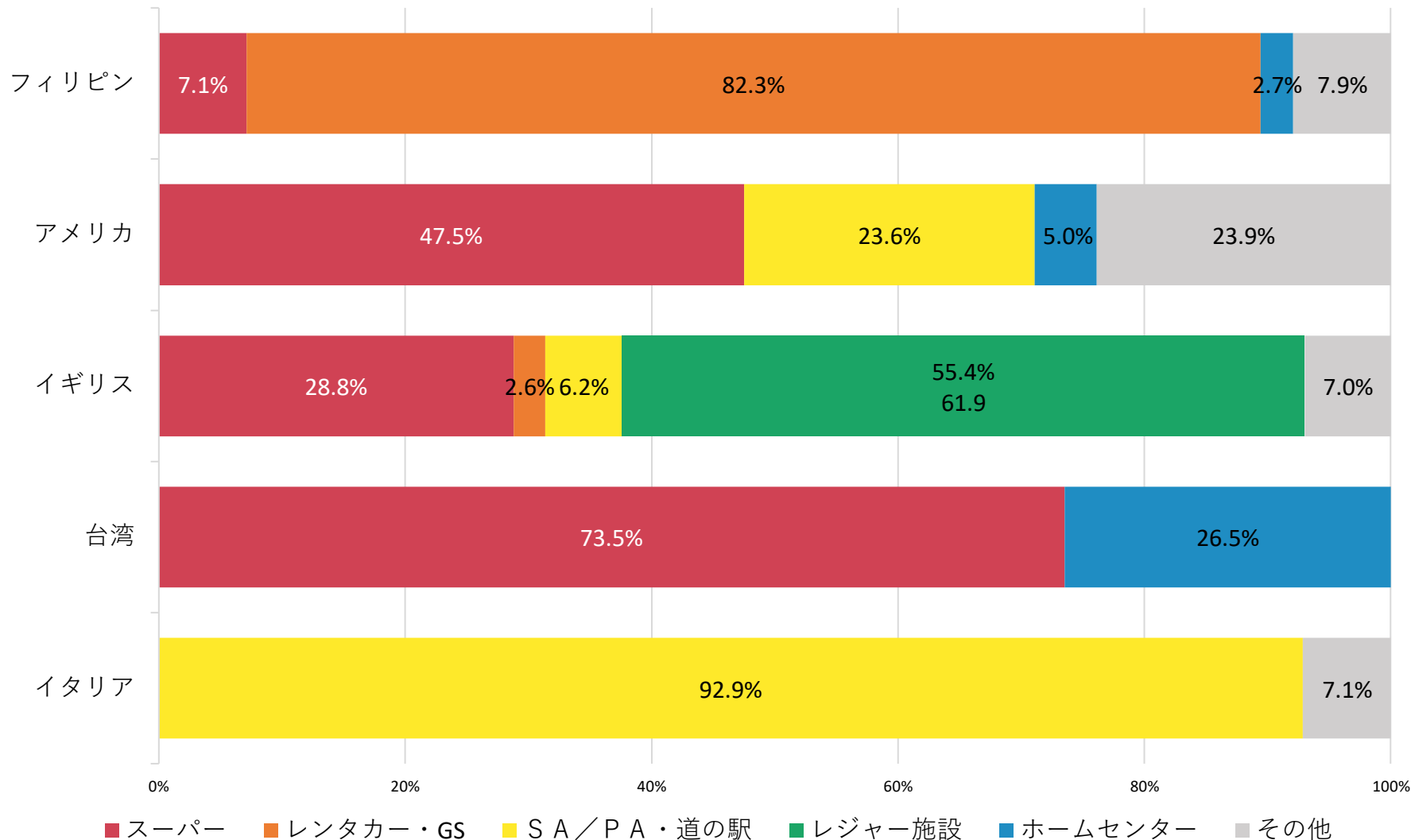


■ レジャー施設 ■ レンタカー・GS ■ スーパー ■ ホームセンター ■ S A / P A ・道の駅 ■ その他

御所市（インバウンド）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
ホテル・旅館	4.8	0.5	2.4	22,000
飲食店・居酒屋	14.3	7.5	2.8	1,819
飲食小売・デリバリー	9.5	2.7	0.9	1,596
その他小売	14.3	6.4	1.5	1,165
スーパー	9.5	20.7	28.7	6,656
公共交通機関	4.8	1.6	1.5	4,613
コンビニ・商店	4.8	0.5	0.3	2,629
ドラッグストア	4.8	4.3	4.3	4,868
その他	33.3	66.5	57.5	4,168

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。
 ※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。
 ※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

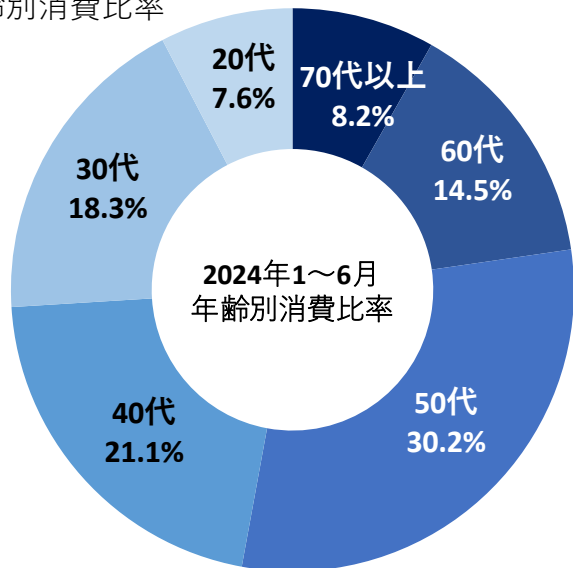
御所市 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）



クレジットカード消費データ

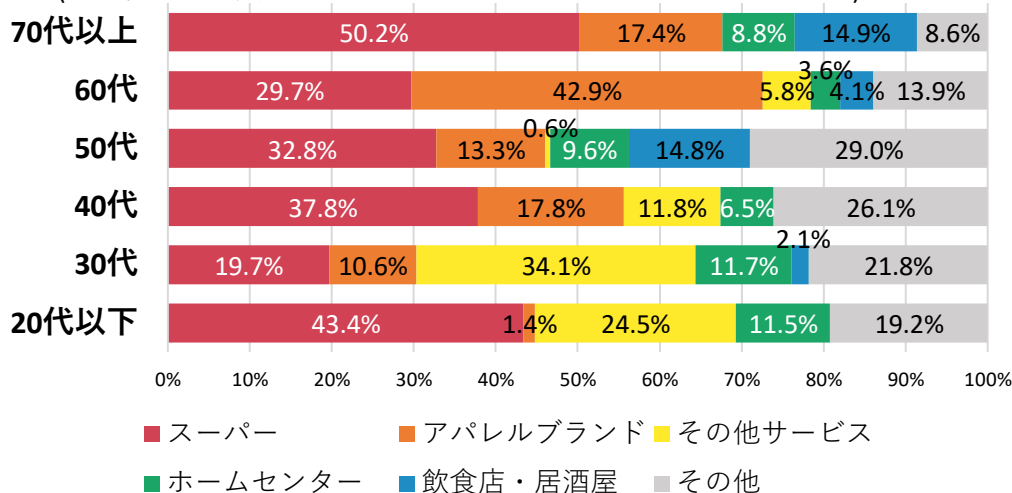
五條市（日本国内居住者（奈良県在住者を除く））

年齢別消費比率



年代別、消費項目別消費比率

(各年代が各消費項目にどのくらい支出しているかを示している)



五條市（インバウンド）

順位	国別	金額比率(%)	人数比率(%)	一人当たり(円)
1	香港	23.3	12.9	15,969
2	アメリカ	15.8	15.8	8,800
3	イギリス	13.1	15.8	7,275
4	シンガポール	10.8	5.9	16,115
5	韓国	5.6	5.9	8,276

コメント

- 五條市の観光消費額は、奈良県全体の約0.2%
- 観光消費の内訳は、国内居住者が約88%、インバウンドが約12%
- 国内居住者は30～50代の消費ボリュームが大きく、全体の約70%
- 年代別で消費傾向について、20代以下、40代、70代以上ではスーパー、60代ではアパレルブランドへの消費額が最も大きい。
- インバウンド消費について、総額は香港がトップ。1人あたりの消費額では香港とシンガポールが大きい。

⑧五條市クレジットカード消費データ 詳細版

五條市（奈良県居住者を除く）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
レジャー施設	3.2	0.5	0.8	18,833
ホテル・旅館	12.9	2.1	2.9	14,296
スーパー	12.9	47.9	33.2	7,395
その他小売	9.7	0.6	1.0	16,847
飲食店・居酒屋	3.2	1.5	6.7	46,430
アパレル	3.2	0.2	1.3	90,000
ホームセンター	9.7	14.5	8.5	6,258
ドラッグストア	6.5	9.5	6.2	6,908
コンビニ・商店	3.2	0.2	3.6	251,093
飲食小売・デリバリー	3.2	10.0	4.5	4,863
公共交通機関	12.9	3.2	1.3	4,462
その他	19.4	17.3	30.0	18,452

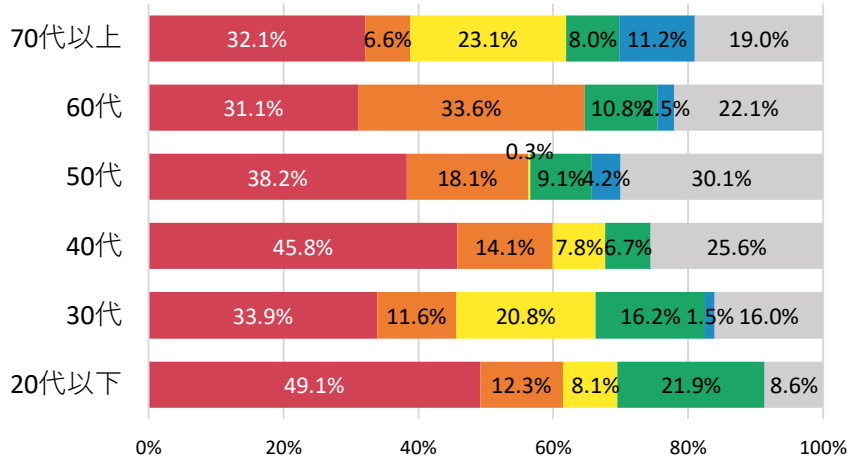
※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

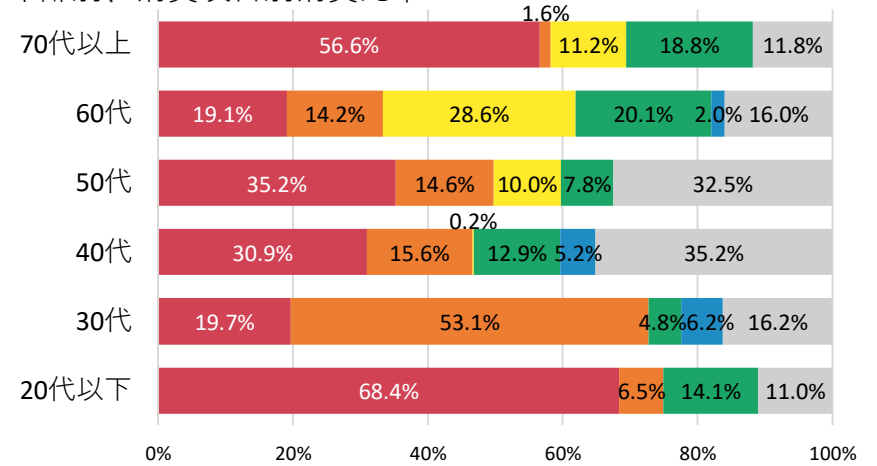
五條市（五條市居住者を除く）

男性
年齢別、消費項目別消費比率

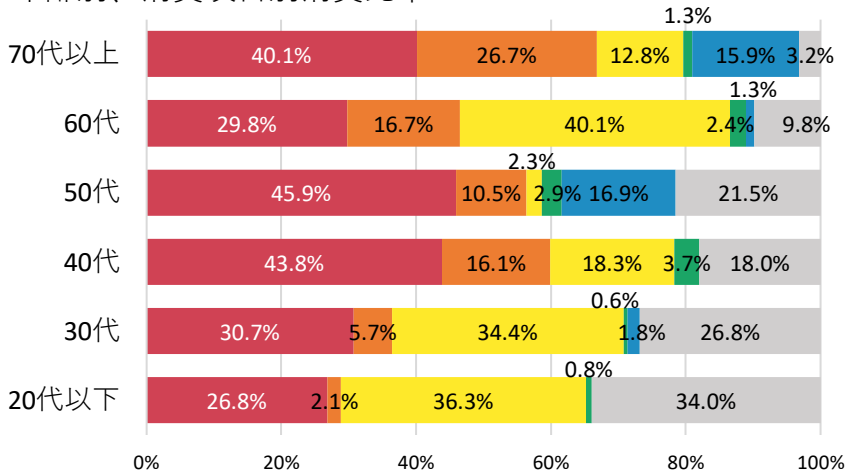


五條市（奈良県居住者を除く）

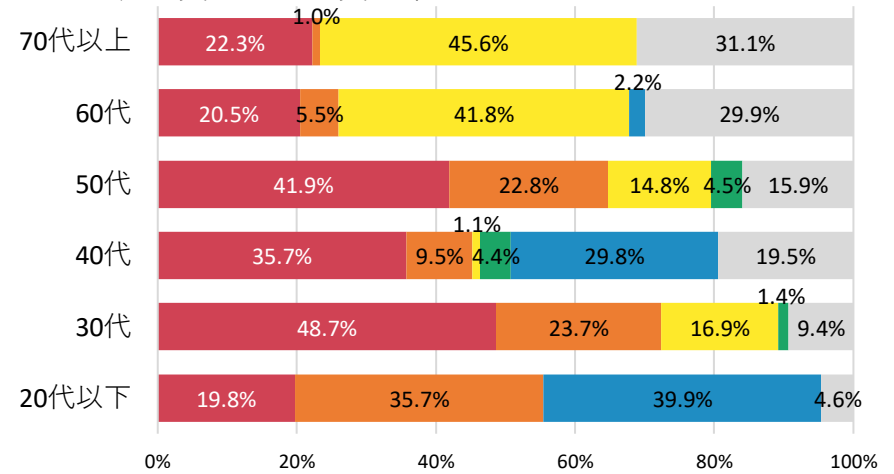
男性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



女性
年齢別、消費項目別消費比率



五條市（インバウンド）				
品目	店舗数比率(%)	人数比率(%)	金額比率(%)	一人あたり単価(円)
飲食店・居酒屋	7.1	1.0	0.3	2,200
飲食小売・デリバリー	7.1	2.0	1.2	5,130
アパレルブランド	14.3	10.9	24.5	19,886
スーパー	21.4	71.3	45.5	5,642
公共交通機関	14.3	3.0	6.6	19,550
ドラッグストア	7.1	10.9	14.7	11,950
その他	28.6	5.0	7.2	12,909

※店舗数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用できる店舗数を100%とした場合の店舗数割合を示しています。

※人数比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した人数割合を示しています。複数品目の利用がある人を含むため100%を超過します。

※金額比率とは、このエリアで三井住友カード系のクレジットカードを利用した消費額を100%とした場合の金額割合を示しています。

五條市 国籍別、消費項目別消費比率（上位5か国）

